

# 資料 1

## 平成30年度 アルザにいがた主催事業実施状況

◆は、企画委員担当講座

No.	事業名・講座名	回数	テーマ・内容（開催日）	対象・募集人数	応募者数	延参加者数	参考内訳		平均参加者数	保育
							男	女		
◆ 1	女性の生き方講座 1	3	良妻賢母からの解放 (7/4・22人 7/11・20人 7/18・19人)	子育てに関心のある女性20人 【保育15人】	30人	61人	0	61	20.3人	18
2	男性の生き方講座 (子育て期)	3	パパと家族みんなのハッピータイム (7/14・18人 7/21・12人 7/28・8人)	子育て中の父親20人 ※7/14は妻、7/21は子参加 【保育15人】	13人	38人	24	14	12.7人	12
◆ 3	女性の生き方講座 2	3	世代・性別をこえたケアって？ ～出産から介護まで～ (9/28・9人 10/5・9人 10/12・9人)	女性 20人 【保育10人】	11人	27人	0	27	9.0人	0
◆ 4	働く女性の生き方講座	2	ママのための起業応援セミナー (1/30・40人 2/6・37人)	女性15人 【保育15人】	54人	77人	0	77	38.5人	34
◆ 5	男性の生き方(定年期)講座	2	気ままにセカンドライフ ～年取ることなんて忘れちゃおうよ～ (1/22・18人 1/29・19人)	定年前後の男性30人 【保育5人】	25人	37人	37	0	18.5人	0
◆ 6	ジェンダーで社会を考える講座	3	差別や偏見からの解放 (12/2・20人 12/9・20人 12/16・23人)	30人 【保育15人】	42人	63人	11	52	21.0人	0
7	再就職支援講座	2	ママのための再就職応援セミナー (7/13・14人 7/20・14人)	女性15人 【保育15人】	19人	28人	0	28	14.0人	9
8	保育者養成講座	5	保育者養成講座 講義・グループワーク (5回) (9/7・26人 9/12・25人 9/19・25人 9/26・23人 11/29・23人) 保育実習(2回) 全7回	公民館・アルザにいがたなどで保育者として活動したい市民31人	29人	122人	0	122	24.4人	1
9	相談室連携講座 1	8	自己尊重トレーニング(SET)講座 ～わたしを大切にするために～ (5/9・13人 5/16・10人 5/23・10人 5/30・11人 6/6・13人 6/13・12人 6/20・10人 6/27・11人)	女性15人 【保育10人】	14人	90人	0	90	11.3人	19
10	相談室連携講座 2	8	自己表現トレーニング(AT)講座 ～より豊かな関係をめざして～ (11/7・13人 11/14・12人 11/21・9人 11/28・10人 12/5・11人 12/12・11人 12/19・10人 12/26・11人)	女性15人 【保育10人】	15人	87人	0	87	10.9人	17
11	相談に携わる方のための講座	1	DVや逆境的环境下で育った親と子どもへの支援 (9/1・67人)	各種相談に携わっている方 50人【保育5人】	67人	67人	6	61	67.0人	3
12	男女共同参画講座 1	1	メディアの中の女性 ～美しさに込められたメッセージ～ (2/9・34人)	40人 【保育5人】	41人	34人	10	24	34.0人	2
13	男女共同参画講座 2	1	地域防災力アップ講座 ～男女共同参画の視点で考える～ (2/23)	30人 【保育5人】	46人	41人	13	28	41.0人	0
14	男女共同参画講座 3	1	アルザdeシネマ「ベトナムの風に吹かれて」 (2/27)	200人 【保育5人】	201人	190人	-	-	#####人	0
講座参加者数									962	

15	登録団体交流会	2	第1回 (7/22) 登録団体活動事例発表 (女性史クラブ) カーリンコン	23団体 28人						0
16			第2回 (11/30) 登録団体活動事例発表 (女のスペース) グループワーク「LGBTについて」	23団体 29人						0
	情報啓発紙「アルザ」	4	年4回 発行 (7月、10月、1月発行済み)	各1,000部 (3月のみ1,500部) 発行 (市内各公民館・県女性センターほか)						
	アルザフォーラム		アルザフォーラム2018「見つけよう シアワセの新しいカタチ」 開催期間11/10～18 □基調講演 (11/10) 犬山紙子さん・劔樹人さん □分科会1「若年妊娠とその背景～性教育とデートDV防止の重要性～」(11/24) □分科会2「仕事も私生活も欲張る～Work×Life×SocialでHybrid人生～」(11/27) □DVD上映会(11/17) 協賛事業 (3企画)、ワークショップ (21企画)、各区男女共同参画地域推進員企画事業	延べ参加者1,189人 (ワークショップ・協賛事業を含む、各区男女共同参画地域推進員企画事業を除く)						19



講座プログラム

- 事業名：平成30年度 働く女性の生き方講座  
 □講座タイトル：～好きなこと、得意なことを仕事にする♪～  
 ママのための起業応援セミナー  
 □対象・定員：20人 女性限定  
 □保育：15人

学習目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールモデルから心がまえやコツを知る。</li> <li>・起業の方法や支援制度について知る。</li> </ul>			
行動計画		1-1-1 男女共同参画推進のための意識啓発 3-2-2 女性の職業能力の開発支援と就業支援			
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・助言者
1	1/30 (水) 10:00 ～ 12:00	起業ママに聞く 成功の秘訣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業とは</li> <li>・働く理由</li> <li>・仕事と家庭の両立</li> <li>・続けるコツ</li> <li>・先輩の話を聞く</li> <li>・WWAとは</li> </ul>	講義  パネルディスカッション	特定非営利活動法人 ワーキングウイメン ズアソシエーション 西條 和佳子さん  先輩起業家 A-Design 代表 金子敦子さん Candy 代表 本橋美樹子さん ホームエステサロン ソレイユ代表 渡辺陽子さん
2	2/6 (水) 10:00 ～ 12:00	夢を実現するために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業手順</li> <li>・支援セミナーの紹介</li> <li>・支援制度の紹介</li> <li>・IPC 財団とは</li> </ul>	講義	公益財団法人 新潟市産業振興財団  百合岡 雅博さん



好きなこと、得意なことを仕事にする

# ママのための 起業応援セミナー

保育有  
参加無料

起業へ一歩を踏み出す前に、コツやヒントをきいてみよう♪

H31 水  
1/30  
10:00 ~ 12:00

## 起業ママに聞く成功の秘訣

・働く理由 ・仕事と家庭の両立 ・続けるコツ

講師 西條 和佳子さん (NPO法人WWA常任理事)

金子 敦子 さん (A-Design代表)  
印刷会社、広告デザイン会社を経て、  
2012年にグラフィックデザイナーと  
して独立

本橋 美樹子 さん (Candy代表)  
食物アレルギーの我が子のための  
手作りおやつを経験を活かし起業

渡辺 陽子 さん (ホームケアサロンソレーユ代表)  
メイク&フェイシャルケア  
ビューティーアドバイザーとして活躍

H31 水  
2/6  
10:00 ~ 12:00

## 夢を実現するために

・起業の手順 ・支援制度の紹介

講師 百合岡 雅博さん (公財) IPC財団  
ビジネス支援センター 統括プロジェクトマネージャー

会場 新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」  
新潟市中央区東万代町9-1 万代市民会館3階  
定員 20人 (応募多数の場合は抽選)  
保育 15人 生後6カ月から就学前まで (無料・要事前申込)  
申込 電話 246-7713 または かんたん申込 (詳細は裏面)  
締切 平成31年1月17日 (木)

# 講師プロフィール

さいじょう わかこ  
西條 和佳子 さん



特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション(WWA)常任理事。大学卒業後、一般企業の法人営業、中小企業大学校三条校登録研修指導員などを経て、新潟県内で働く女性の交流会WWAを有志で設立。

「起業道場」、「起業の学校」など女性向け創業支援事業を十余年にわたり企画運営。

ゆりおか まさひろ  
百合岡 雅博 さん



経営学修士(MBA)・技術経営(MOT)取得後、トーマツコンサルティング株式会社に入社。建設業、IT企業など、7社を経て、2010年(平成22年)より、公益財団法人新潟市産業振興財団に勤務。

上場・中堅・中小企業、個人事業に、マーケティングや営業改革、戦略立案、IT戦略企画などのコンサルティングを経験。

## 【申し込み方法】

〆切  
1月17日  
(木)

◆アルザにいがた 電話：246-7713

\*月曜日～金曜日 8:30～17:30

◆かんたん申込み

### 【かんたん申込みの方法】

スマートフォンから⇒ 右の二次元バーコードを読み取ると「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒ 新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた



Twitter 始めました。

Twitterへの登録と当センターの「フォロー」を行うと、自動的に更新情報が届くようになります。また、「いいね」や「リツイート」等の機能もご利用になれます。



ツイッター公式アカウント QR コード

問い合わせ

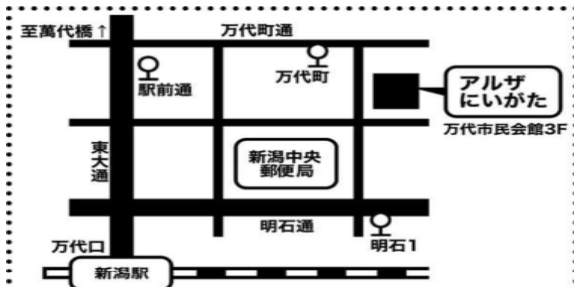


〒950-0082  
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)  
TEL:025-246-7713



FAX 025-246-8080  
E-mail alza@city.niigata.lg.jp

アルザにいがたHP



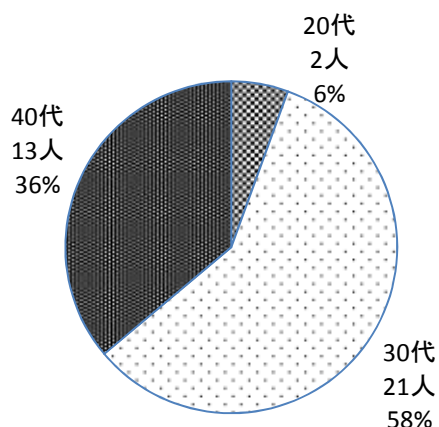
◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

働く女性の生き方講座  
「好きなこと、得意なことを仕事にする～ママのための起業応援セミナー～」  
アンケート結果

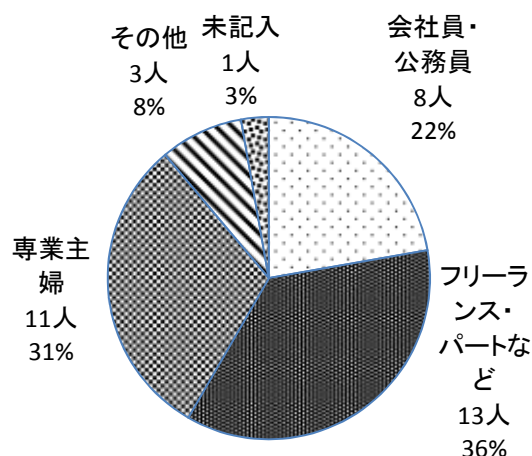
回数	日時	テーマ・講師	受講者数 (保育人数)
第1回	1/30 (土) 10:00 ～ 12:00	起業ママに聞く成功の秘訣 西條 和佳子さん NPO法人WWA常任理事	40人 (18)
第2回	2/6 (土) 10:00 ～ 12:00	夢を実現するために 百合岡 雅博さん (公財)IPC財団ビジネス支援センター 統括プロジェクトマネージャー	37人 (16)

◆応募総数：54人 ◆受講者数：48人 ◆延べ参加人数：77人  
◆平均受講者数：38.5人 ◆アンケート回答者数：36人

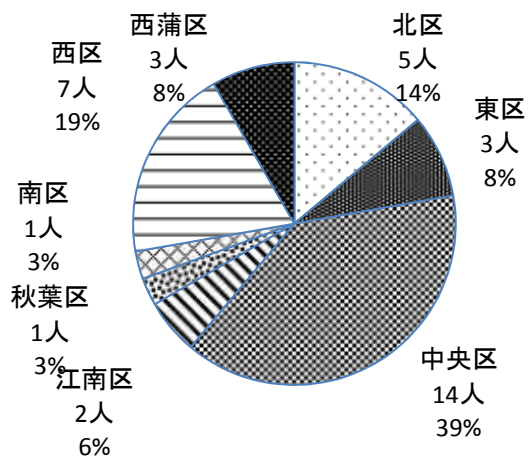
問1 あなたの年代は？



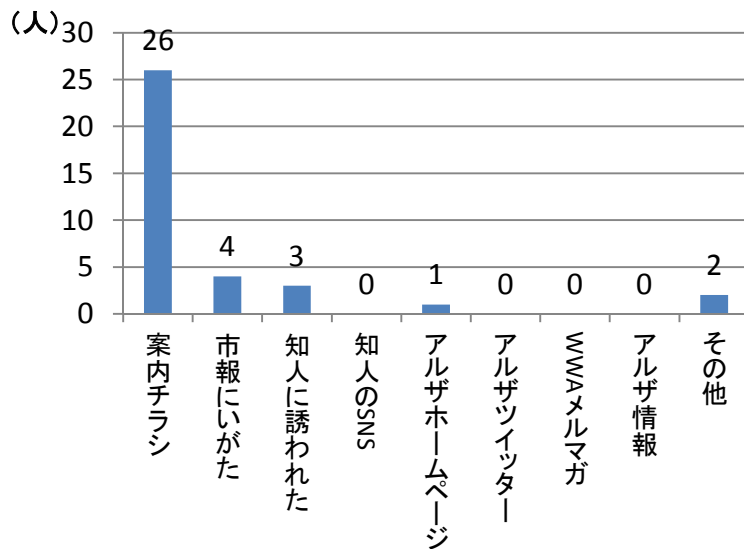
問2 あなたの肩書きは？



問3 あなたのお住まいは？



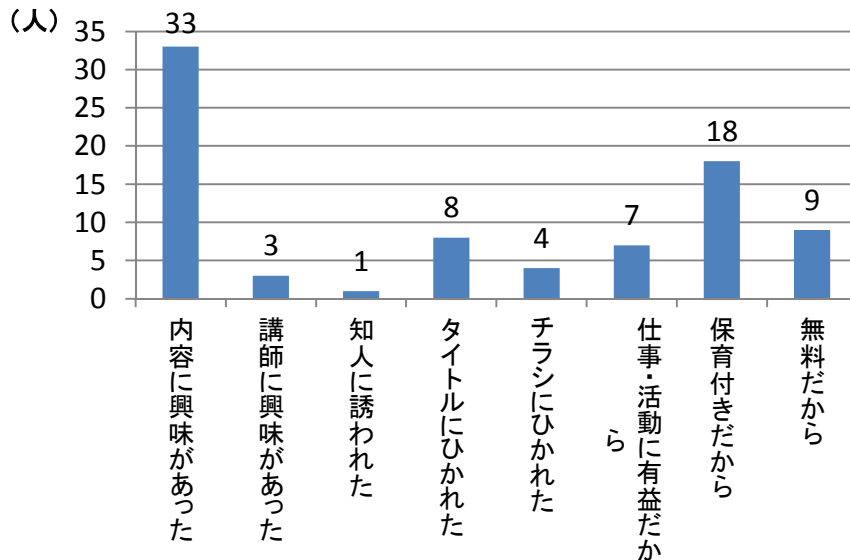
問4 今回の講座を何でお知りになりましたか？（いくつでも）



案内チラシの入手場所

保育園	13人
公民館	2人
図書館	2人
こども園	2人
子育て支援センター	2人
万代市民会館	1人
市役所	1人
区役所	1人
学校	1人

問5 参加された動機は何ですか？（いくつでも）



問6の1 第1回目「起業ママに聞く成功の秘訣」の感想をお聞かせください

- ・ 起業に興味のあるママがこんなに多いことにおどろいたと同時にとても心強かったです。
- ・ 起業のため自分でがんばる！という思いでしたが、一人で孤独に頑張るのではなく、新しい交流やつながりを得たり、家族との仲を深める機会なのだと感じました。
- ・ 不安に思っていたことを（仕事とプライベートの両立、確定申告など）聞くことができ、とても参考になりました。
- ・ 実際に起業されて頑張っている3人の方に各々細かく質問できる機会を設けて頂きとてもよかったです。一方的に聞くだけよりざっくばらんにお話しが聞けました。
- ・ たくさんの気付きと学びがありました。3人の方の生き方や働き方や家庭での様子を聞けたので勇気が持てました。参加される方も多くて、こない仲間が多いとは思わなかったのが楽しかったです。次回も楽しみにしています。
- ・ 十分に時間があったのですが、まだまだ質疑応答の時間が欲しかったです。また、グループが大きすぎて声が聞きにくかったのが残念でした。



## 問6の2 第2回目「夢を実現するために」の感想をお聞かせください

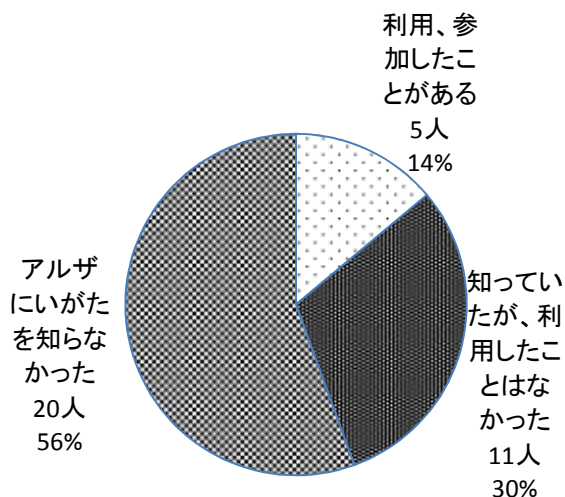
- ・資金計画等漠然としていたので、少し分って良かったです。
- ・こういったセミナーを受講するのは初めてだったのでとても勉強になりました。参加者が多くて驚きました。自分と同じ志を持った人がこんなにいるなんて。自分ももっと勉強しなくてはと思いました。
- ・事業計画をどのようにして作成すればよいか分からなかったのですごく良かったです。一つ一つのこと全てが勉強になりました。本当に参加できて良かったです。ありがとうございました。
- ・漠然としていたものが、はっきり鮮明になりました。計画をしっかり練ろうと思います。
- ・ふわっとしかわからなかった起業について、大変なことを含め学ぶことができてよかった。
- ・現実的な話になってくるので、本格的に動くためには決意が必要だなと思った。
- ・起業をとっても簡単に考えていたので、なかなかハードルが高いなと思ったのが率直な感想です。
- ・流れや、相談の窓口がよくわかりました。無料で相談できる場所があることも知らなかったのが良かったです。

## 問7 2回の講義をとおして満足度はいかがでしたか？

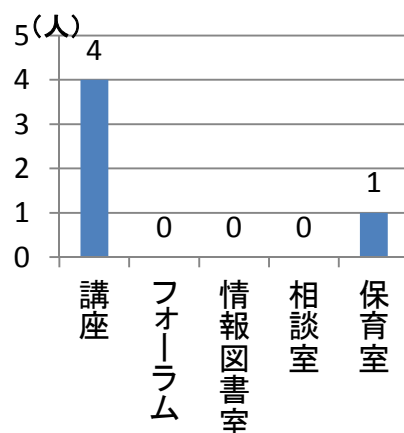
満足度 90.3%

- ・自分がやりたいことを結び付けて考えることができました。
- ・個人相談の時間もあるとさらに良かったです。2時間では厳しいですね。保育もお願いしているので、質問したいことがあってもガマン。
- ・1回目の講義では小売店の方の話が聞けたらよかった。
- ・一人で色々調べても、情報量が多くて混乱していたので、人の話を聞いて良かった。
- ・起業したいと思っていたタイミングでこのセミナーがあったので起業するという気持ちが強くなりました。
- ・1回目はリアルなお話を聞いて良かったので、もう3人ほど違う職種の方の話も聞きたかったです。2回目はなんとなく知っていた事を整理していったので良かったです。もう少し、参加された方とのコミュニケーションをとれる場をいただきたいかったです。
- ・同じように起業を考えている人がたくさんいるのを知って安心した。
- ・確定申告や開業届等の話も具体的に聞いてみたかったです。
- ・グループワークや講座を受講した人どうしのつながりをもちたかったです。話をしたかったです。
- ・とても有意義でしたが、もっと自分に少しでもイメージがあればいろいろと聞けもっと有益だったと思います。
- ・違う角度から起業について知ることができました。ありがとうございました。
- ・ママという肩書があると、仕事以外に抱えるものが大きく、どのように両立させているか具体的に知れた。
- ・ふんわりとした将来のイメージしか持っていなかったもので、具体的にどう考えをまとめたり進めたりしていったら良いのか、これから考えていくきっかけになって良かった。

問8 今回の講座以前にアルザにいがたを利用したことがありますか？



「利用あり」の内訳 (複数回答可)



問9 今後参加してみたい講座やセミナー、聞いてみたい講師など

- ・ 起業について、集客や広報活動
- ・ 税金のこと、お金のことについて学びたい。社会保障等
- ・ メンタルヘルス
- ・ 自己表現トレーニング
- ・ 起業セミナー関係とのお金や申請についての講座
- ・ 福祉の施設など考えているので福祉開業のヒントの講座等をぜひお願いいたします。
- ・ 主婦でも自立できるきっかけになる講座を聞いてみたいです。
- ・ 近くにカルチャーセンターのようなものがないので、パーソナルカラーに関する講座
- ・ 思春期の子育てに関する講座

問10 「アルザにいがた」 についてご意見ご感想など

- ・ 存在を知らなかったなので、もっと使ってみてみたいと思った。
- ・ 今後も続けて行ってほしいです。
- ・ これからも利用していきたいと思います。
- ・ 前回の講座でTVの取材が入っていましたが、事前にアナウンスしていただきたかったです。内容がこれから起業するというので、まだ会社等に所属していて知られたくない人も多いと思います。少し配慮がたりないと感じました。
- ・ 託児が本当にありがたかったです。プロの方だと安心感が違って集中して話を聞けました。ありがとうございました。
- ・ 駐車場の割引が提携であると良い
- ・ 今回の講座を無料で参加させていただきありがとうございました。とても刺激を受け参考になりました。
- ・ このような施設があることを初めて知り、活用できてうれしいです。託児がないと参加できないので、託児付きは有り難かった。

講座を振り返って

- ・ 1回目に3人のロールモデルの話を聞き、2回目で起業までの流れや支援制度について紹介したことで起業を具体的に考えられるようになったと思われ、前向きな気持ちになったという感想が多かった。
- ・ 講座の効果を検証するため、半年後に追跡調査を行いたい。

## 講座プログラム

- 事業名：平成30年度 男性の生き方(定年期)講座  
 □講座タイトル：気ままにセカンドライフ ～年取ることなんて忘れちゃおうよ～  
 □対象：定年前後の男性  
 □定員：30人 応募多数の場合は抽選  
 □保育：5人

学習目標		<p>今まで仕事中心で生きてきた男性は、効率と成果が求められ、失敗することへの恐怖にとらわれていることが多い。定年後を良い機会と捉えて密室化しやすい男性介護問題を題材に、孤立化を防ぐために現状を開示して繋がることの大切さや、ほどほどの出来でも大丈夫なことを知る。</p> <p>また、定年後の開放された時間の中で、これまでの生活の価値観を見直すことで、男女が共に家庭生活やボランティア活動などの担い手となることや自分自身の時間を大切にすることのきっかけとする。</p>			
行動計画		1-3-1 4-1-3 4-2-2 4-2-3			
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・助言者
1	1/22 (火) 14:00 ～ 16:00	つかえる介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護を題材に、利害関係ある仕事とは違う弱みを見せてもいい緩い人間関係があることを知り、繋がることの大切さを学ぶ。</li> <li>・男性介護者が陥りやすい問題を取り上げて共倒れすることなく介護を乗り切る。</li> </ul>	講義 座談会	<p>認知症の人と家族の会新潟県支部副代表 等々力 務さん</p> <p>認知症の人と家族の会 小林 友次さん</p>
2	1/29 (火) 14:00 ～ 16:00	見つかる 楽しさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・残された時間を死への恐怖に囚われるのはもったいない。残された時間を充実させ一生現役でイキイキさせるために何をやりたいのか、自分と向き合う時間とする。</li> <li>・自分を取り巻く周囲との関係性を大切に出来るようになる。</li> </ul>	体験談 座談会	<p>全国良寛会会長 長谷川 義明さん</p>

1/29 16:30頃～ 懇親会



# 気ままにセカンドライフ

～年取ることなんて忘れちゃおうよ～

1/22 **火** つかえる介護  
14:00～16:00 講師 等々力 務 さん

完璧じゃなくていい！「好い加減」の介護とは。  
認知症の妻を介護している小林友次さんから  
もお話を伺います。

（公社）認知症の人と家族の会新潟県支部 副代表  
（公社）新潟県介護福祉士会 理事

1/29 **火** 見つかる楽しさ  
14:00～16:00 講師 長谷川 義明 さん

これからの人生をイキイキと。  
今も現役で活躍されている人生の先輩のお話  
しを伺い、新しい自分を発見しよう！

全国良寛会会長  
（公財）にいがた文化の記憶館 理事長

連続  
講座

参加  
無料

男性  
限定

懇親会あります！



同じ講座の参加者同士、語り合える  
仲間になりませんか？（希望者のみ）  
とき：1月29日（火）講座終了後

申込締切  
1月10日  
（木）

- 会場 新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」（万代市民会館3階）
- 対象 定年前後の男性または定年後のことを考えている男性 ※年齢は問いません  
30人 応募多数の場合は抽選
- 申込 電話または「かんたん申し込み」 ※裏面参照
- 保育 定員5名 6か月から未就学児 ※要申込

## 講師プロフィール



とどろき つとむ  
**等々力 務 さん**

公益社団法人  
認知症の人と家族の会  
新潟県支部 副会長

公益社団法人  
新潟県介護福祉会 理事

認知症になっても安心して暮らせる社会の実現を目指し、認知症の人と家族の会にて19年間活動。認知症の病気の理解、接し方や環境づくりの大切さを広めるための活動を新潟県内各地で行っている。

著書/「認知症になっても心は生きているー心からの言葉ー」「誰も書かなかった認知症の話ー現場からの報告ー」(新潟日報事業社)



はせがわ よしあき  
**長谷川 義明 さん**

全国良寛会会長

公益財団法人  
にいがた文化の記憶館  
理事長

1934年、新潟市生まれ。京都大学工学部建築学科卒業後、建設省(現国土交通省)に勤務。オランダ留学やインドネシア勤務も経験。1985年、新潟市助役に就任。1990年、新潟市長に当選、以降3期12年市長として市政に携わる。現在は、全国良寛会会長、公益財団法人にいがた文化の記憶館理事長として活躍。

【申し込み方法】 1月10日(木) 締切

■電話■ : 246-7713 \*月曜日~金曜日 8:30~17:30\*

■かんたん申込み■



スマホから⇒ 右の二次元バーコードを読み取ると「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒ 新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた

Twitterで講座情報等をお届けします。

Twitterへの登録と当センターの「フォロー」を行うと、自動的に更新情報が届くようになります。

また、「いいね」や「リツイート」等の機能もご利用になれます。



ツイッター公式アカウント

問い合わせ



〒950-0082  
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)  
TEL:025-246-7713  
FAX 025-246-8080  
E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがたHP

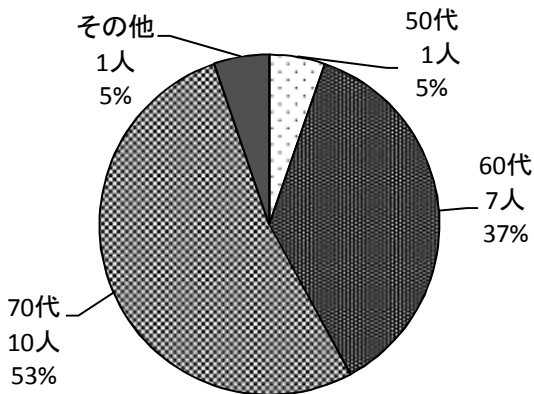


◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

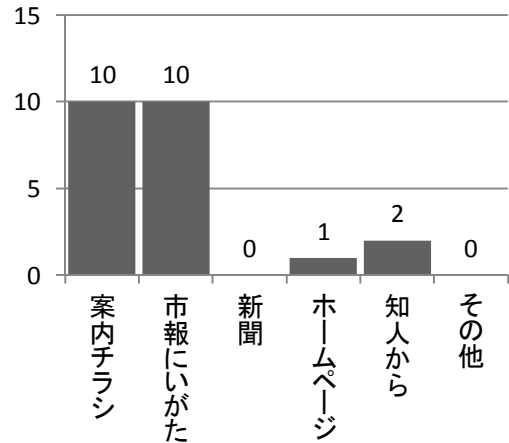
平成30年度 男性の生き方（定年期）講座  
 「気ままにセカンドライフ～年取ることなんて忘れちゃおうよ～」アンケート結果

回数	開催日時	テーマ・講師	受講者数 (保育人数)	■定員：30人 ■応募者：25人 ■受講者：25人 ■延べ参加者：37人
第1回	1/22 (火) 14：00～ 16：00	「つかえる介護」 等々力 務さん 認知症の人と家族の会新潟県支部 副代表 小林 友次さん 認知症の人と家族の会新潟県支部 会員	18人 (0)	■平均受講者：18.5人 ■アンケート回答者：19人
第2回	1/29 (火) 14：00～ 16：00	「見つかる楽しさ」 長谷川 義明さん 全国良寛会会長 にいがた文化の記憶館 理事長	19人 (0)	

問1 参加者の年代

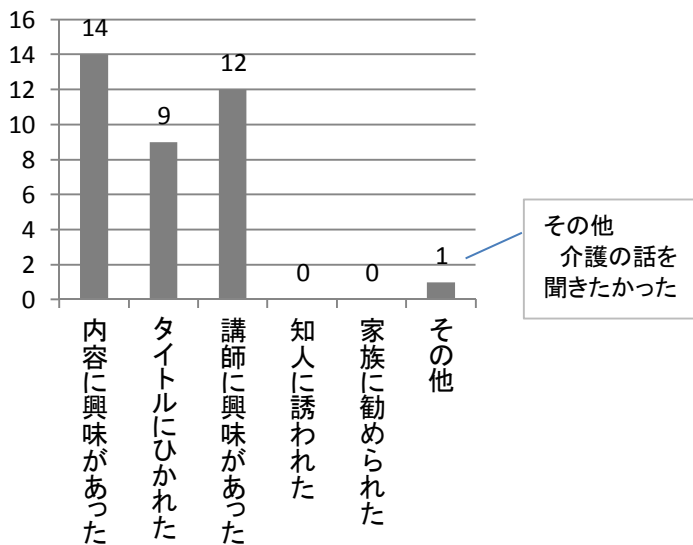


問2 講座を何で知ったか（複数回答）



チラシの場所  
 アルザにいがた  
 中央公民館  
 図書館

問3 参加動機（複数回答）



#### 問4 講座の感想

##### (1回目)

- ・認知症についての理解や介護の仕方等、介護する側からのいろいろなためになる話が聞けて大変良かった。
- ・大変良い講演でした。実体験のお話は感動しました。
- ・認知症当事者の話を聞くことができると思います。
- ・実際に介護されている方の話が大変参考になった。また自分にできるかという心配だ。
- ・これからの生き方の優先順位について、考えが少し変わりました。いい話だったと思います。

##### (2回目)

- ・大変興味深く、あっという間の時間でした。
- ・講師のお話はとても興味深く、特に70歳を過ぎてから新たにチャレンジしたことも多く、元気をいただきました。
- ・講師の実体験をふまえた「生きがい」づくりに説得力があり、参考になった。
- ・老後に何をしようか迷っていますが、それぞれの人生と思うようにしたいと思います。大変ありがとうございました。
- ・年代が近いので、懐かしい話が多く楽しかった。職人あがりの私には少し難しい話もあった(漢詩・ゴルフ)

#### 問5 講座全体を通して

参加して満足した	96.1%
新しく気づいた(わかった)ことがあった	89.7%
学んだことを今後に生かしたいと思った	98.6%

##### 【理由・感想など】

- ・2時間の講話が楽しく、あっという間に終わりました。
- ・人との接し方において良寛の菩薩行が今後の生きる上で大きな指針になった。
- ・学んだことを自分でできることから実践していきたい。
- ・102歳の母(特養にて生活)とのこれからの日々ほとんどチェックすることもないでしょうが、少しでもひっかかる事があれば良しとします。
- ・長谷川先生の人生のその時代時代に関連づけて知ることができて、素晴らしい講座だった。一つでも実践していきたいと思います。
- ・3年連続で参加していますが、今回の講師は特に良かったと感じるものがありました。
- ・次の企画に期待
- ・両日とも良い話や懐かしい話、ためになる話が多く良かった。具体的、現実的には正解はない。その都度正解を考えて、難しいと思った。



問6 家族への接し方・家庭や地域への参画など、受講前と受講後で変わりそうか

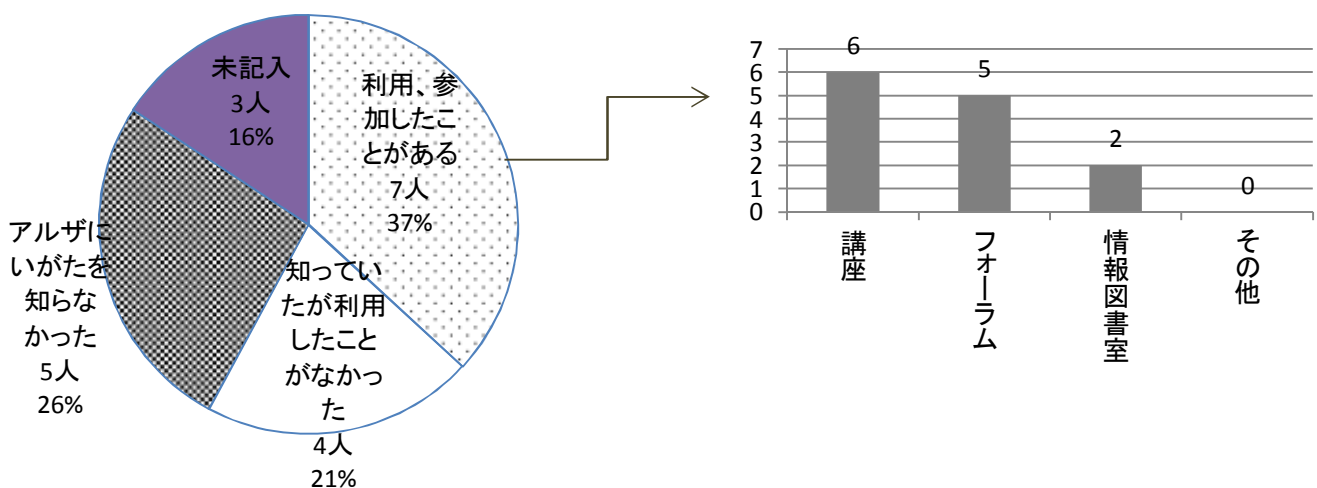
- ・高齢者に対する接し方を学んだ。それを活かしたい
- ・前向き「相手の心になって」「他人の役に立つ」「同じ気持ちになって」
- ・大きく変化があって、貴重な経験になりました。
- ・妻と二人で義母の介護をしています。この講座で学んだことを妻と一緒に実践していきたい。
- ・自然体で接する
- ・実際に直面していないのでわからないが、今回の講座で知った知識は必ず役に立つと思います。

問7 男女共同参画に関する講座で、どのような内容の講座を受講したいか

- ・楽しくなることを希望する。
- ・今回のような内容をまた聞きたくなった。
- ・ひきこもりの問題
- ・ボランティアの案内
- ・直接的な内容でなく何か興味がわく内容？考えるヒントになるかも。
- ・人生の終末のいろいろを

問8 この講座以前にアルザにいがたを利用したことがあるか

問8 利用有の内訳



講座を振り返って（企画委員反省会より）

【1回目】

- ・認知症についての理解や介護について、具体的な話を聞いた。
- ・実際に介護をしている方の話は、大変参考になった。

【2回目】

- ・講師の実体験に基づいた「生きがい」の話から、今後の生き方のヒントを得られる内容だった。

【課題】

- ・2回とも講義を聞く形だったので、グループワークなどを取り入れた方がよかった。
- ・最近では60代で働いている人も多く、定年期=60歳前後と限定できなくなっているため、ニーズに合わせた企画を考えていく必要があるかもしれない。



講座プログラム

□事業名：ジェンダーで社会を考える講座

□講座タイトル：差別や偏見からの解放

□対象・定員：30人

□保育：5人

学習目標		差別、偏見や平等をキーワードに、スクールセクハラや強制不妊手術、障がい者と性について実態を知る。男女平等や人権を尊重する社会づくりについて、私たちに何ができるかを考えるきっかけとする。			
行動計画		1-1-1 (1回目、2回目、3回目) 5-1-2 (2回目、3回目) 6-2-1 (1回目)			
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・司会
1	12/2 (日) 14:00 ～ 16:00	スクールセクハラの実態～子どもを性被害から守るために～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールセクハラの実態</li> <li>・加害者と被害者の構図</li> <li>・被害者への影響</li> <li>・加害者のセクハラの実態</li> <li>・防止のために何ができるか</li> </ul>	講義 グループワーク	入江直子さん 神奈川大学 名誉教授
2	12/9 (日) 14:00 ～ 16:00	今なぜ優生保護法が問題になっているのか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優生保護法がどうしてできたのか(歴史的背景など)</li> <li>・強制不妊手術の実態</li> <li>・現在も残る優生思想(相模原事件)</li> </ul>	講義	藤野豊さん 敬和学園大学 人文学部教授
3	12/16 (日) 14:00 ～ 16:00	知的障がい者と性～恋愛・結婚～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障がい者にまつわる性と生殖に関する権利行使のための行動援助の事例紹介</li> <li>・恋愛や結婚などに関する問題とその実態について</li> </ul>	講義 グループワーク	平井 威さん 明星大学客員 教授



# 差別や偏見からの解放

男女平等や人権を尊重する社会づくりのため、  
私たちに何ができるかを考えます。

1

12 / 2 (日) 14:00~16:00

**スクールセクハラの実態  
～子どもを性被害から守るために～**

神奈川大学 名誉教授 **入江 直子** さん

2

12 / 9 (日) 14:00~16:00

**今なぜ優生保護法が  
問題になっているのか？**

敬和学園大学 人文学部 教授 **藤野 豊** さん

3

12 / 16 (日) 14:00~16:00

**知的障がい者と性～恋愛・結婚～**

明星大学 客員教授 **平井 威** さん

会場 新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」

新潟市中央区東万代町9-1 万代市民会館 3階

定員 30人(応募多数の場合は抽選)

保育 5人 生後6カ月から就学前まで(無料・要事前申込)

申込 電話(246-7713)または「かんたん申込み」(詳細は裏面)

締切 平成30年11月21日(水曜日)



# 講師紹介

## 入江 直子 (いりえ なおこ) さん

神奈川大学名誉教授。32歳で神奈川大学入学。東京大学大学院教育学研究科修了。1985年～1989年中野区女性センター非常勤職員。その後群馬大学等を経て、1996年～2016年神奈川大学教員。専門は教育学、女性学。社会的活動として、NPO 法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク（代表）、NPO 法人女性のスペース「結」（理事）。

## 藤野 豊 (ふじの ゆたか) さん

敬和学園大学人文学部教授。1991年早稲田大学学位取得（文学博士）。専門分野は、日本ファシズム、戦後民主主義、部落問題、買春問題、ハンセン病問題。著書「日本ファシズムと優生思想」等。



## 平井 威 (ひらい たけし) さん

明星大学教育学部客員教授、明治大学文学部兼任講師。特別支援学校教師を経て現職。障がいのある人の社会参加と生涯学習支援をテーマに実践研究をしている。著書「ブーケを手わたす一知的障害者の恋愛・結婚・子育て」等。



## 【申し込み方法】 11月21日（水）締切

■電話■：246-7713 \*月曜日～金曜日 8:30～17:30\*

## ■かんたん申込み■



スマホから⇒ 右の二次元バーコードを読み取ると「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒ 新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた

Twitter で講座情報等をお届けします。

Twitter への登録と当センターの「フォロー」を行うと、自動的に更新情報が届くようになります。

また、「いいね」や「リツイート」等の機能もご利用になれます。



ツイッター公式アカウント

問い合わせ



〒950-0082

新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)

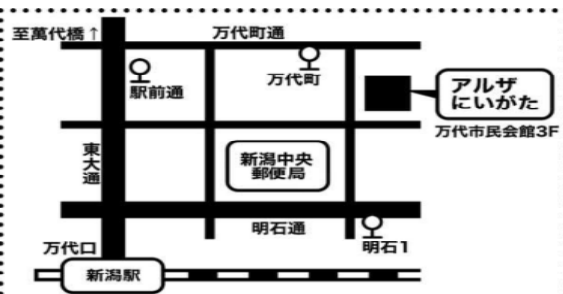
TEL:025-246-7713

FAX 025-246-8080

E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがたHP2



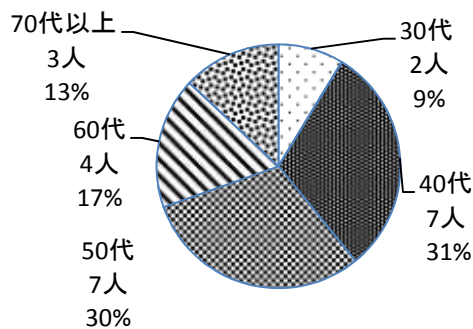
◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

平成30年度 ジェンダーで社会を考える講座「差別や偏見からの解放」 アンケート結果

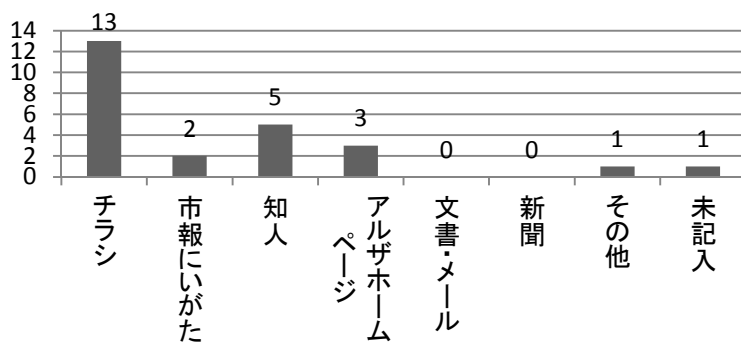
	開催日	タイトル	講師	参加者数
第1回	12/2(日)	スクールセクハラの実態 ～子どもを性被害から守るために	入江 直子さん 神奈川大学名誉教授	20人
第2回	12/9(日)	今なぜ優生保護法が 問題になっているのか	藤野 豊さん 敬和学園大学教授	20人
第3回	12/16(日)	知的障がい者と性 ～恋愛・結婚～	平井 威さん 明星大学客員教授	23人

回答者数23人 (3回目の参加者が回答)  
申込み者数42人、実参加者数37人、延べ参加者数63人

問1 あなたの年代は？



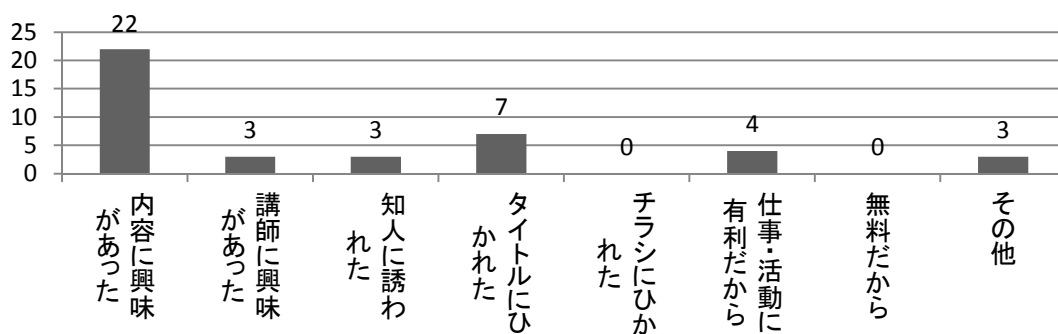
問2 今回の講座を何でお知りになりましたか？（複数回答）



案内チラシの場所

- アルザにいがた 3人
- 職場 3人
- 市役所 1人
- 公民館 1人
- フォーラム 1人
- 図書館 1人

問3 参加された動機はなんですか？（複数回答）



#### 問4 各回のご感想をご記入ください。

(第1回目)

- ・たいへんわかりやすく学ぶことができました。
- ・年齢的に現実感がなかったけどあらためて子供たちの人権と権力との関係を考えさせられました。先生のお話しもわかりやすく現実的な内容ですごくよかったです。
- ・ありがとうございました。セクハラの問題は人権の問題であるという認識が広まればよいと感じました。
- ・子どもも含め、すべての人々が被害者にならないようにするために常に関心を持ち続け、一人ひとりができることを努力していくことが大切だと思いました。
- ・DVDでの研修はとてもいいと思いました。第三者委員会が公平に判断できる仕組みが必要だと思いました。
- ・社会全体でどの分野でも人権意識が低いと思う。先生、学校という構造の中での人権意識、教育の必要性が大切であると実感した。
- ・力関係を自覚しない、(できない)と、セクハラの状態が進行してしまう。という話が考えさせられました。

(第2回目)

- ・優生思想の歴史について詳しく知ることができました。今後に生かしていきたいです。
- ・議員の思想やサジ加減によって国民の人権侵害までもが正当化されてしまう恐ろしさ。選挙には慎重に投票しようと思いました。
- ・優生保護法が母体保護法に改正されても、出生前診断という優生思想の継続で目からうろこです。本当に難しい問題です。
- ・歴史的な事実と同時に根深い問題について分りやすく説明していただきありがとうございました。このようなことが起こらぬよう、今後注視していきたいと思いました。
- ・優生思想は、この先もなくならないと感じました。障がい者も含めて、もっと話し合う必要を感じました。
- ・旧優生保護法の最後の方は想像以上の無原則解釈だった。事実を知り、驚きと、将来また起こりうる人権問題を肝に銘ずるべきと思いました。今日は感謝の時間でした。

(第3回目)

- ・権利として尊重する側面と、リスクを教える、回避する側面とがあり、ご本人の理解力では楽しいほうにばかり流される傾向があり、支援者として「反対しない、価値観を押し付けない」という所がとても難しい。
- ・ぶーけの活動を知りすばらしいと思いました。こういう活動が全国的に広がると良いと思いました。性教育は一般社会でももっと必要だと思います。
- ・具体的な事例と実践を交えてのお話しで興味深かったです。
- ・障がい者だからと特別にオブラートに包むことなく、遠慮ない内容だったと思う。よかった。
- ・最後のブーケのDVDがとってもよかった。(希望が持てました)これが普通の社会になってほしいと強く思いました。
- ・現実にあまり見えない事柄なので正直少しとまどいました。でも障がい者も人生を人らしく全うする権利がある事を考えれば性的問題はさけて通れないと実感しました。前回の講座とのコラボで良かったです。



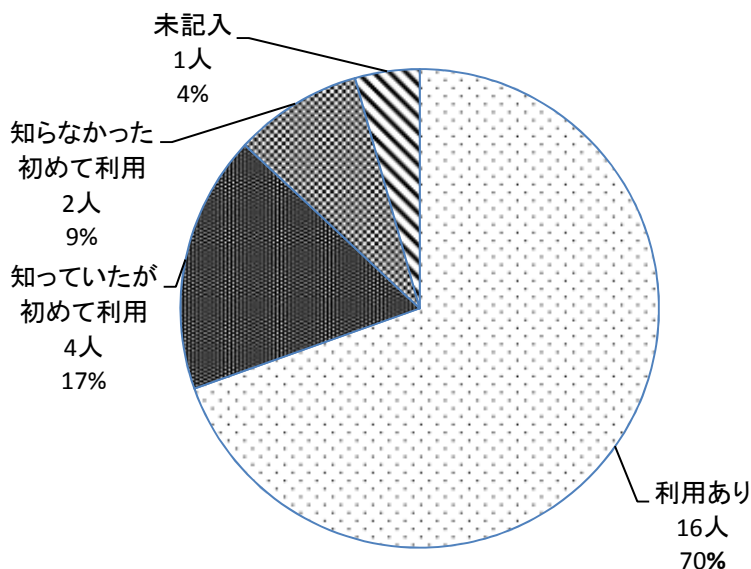
問5 「ジェンダーで社会を考える講座」（全3回）の講座について、全体を通しての内容はいかがでしたか。

満足度 85.9%

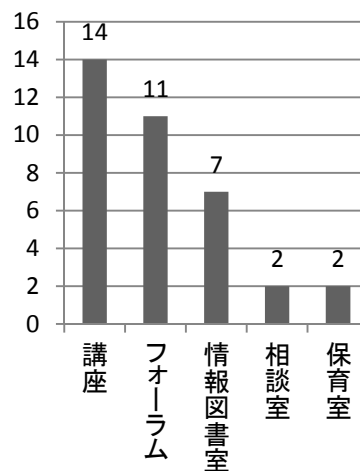
【理由や感想】

- ・ジェンダーの視点と、「障がい者の性」をつなげるのはむずかしい。
- ・現代の社会でのスクールセクハラの実態がわかり有意義でした。3回目のぶーけの活動はおおいに参考になりました。
- ・それぞれの回で気付きがありました。いろんな方と交流させていただいたことがよかったです。
- ・全体的な流れから弱者に対する考え方や対応について一つずつの講座のつながりを感じました。
- ・今回、ようやくというか、やっとというか、スクールセクハラ、優生保護法、障害者の性をやってくれてよかったですと思います。
- ・バラエティにあふれていると思う反面、全6回にしてももう少し掘り下げてほしかったです。
- ・①スクールセクハラ②優生保護法③障害者の性3つともなかなか日常生活では、表に出てこないテーマで、とても参考になった。「社会を考える」という視点の参考になり、報道等にも敏感に反応できるようになった。
- ・なかなかきくことができない内容が多く考えが深まりました。

問6 今回の講座以前にアルザにいがたを利用したことがありますか？



利用ありの内訳



問7 男女共同参画について、今後企画して欲しい内容や講師、またアルザにいがた全体についてのご意見ご感想など、ご自由にお書きください。

- ・専門の人が多様な気がして、意見の不自由さがある気がした。
- ・ジェンダー視点からの講座等を行ってほしい。その際参考資料を情報図書室などから紹介したほうが良い。
- ・性暴力について
- ・今回の続きでブーケをたちあげて運営しているスタッフさんからお話を聞きたいです。
- ・政治的圧力のない講座をお願いしたい。
- ・LGBT等
- ・六辻彰二（国際政治学）
- ・今回のような内容をまたぜひ企画していただきたいです。
- ・格差や貧困、災害時におけるジェンダー（寒ければ火をたいて、トイレはキャンプのように穴を掘るとかすればいい！防災じゃなくて、実際に起こった時の対処法。）
- ・専門的な人だけでなく、広く市民が参加しやすい講座を期待しています。
- ・よりよく生きるためには、みすごしているような課題や問題をとりあげてほしい
- ・働き方改革の実現について

#### 講座を振り返って（企画委員反省会より）

##### 【1回目】

- ・DVDでスクールセクハラについて学習したが、具体的でわかりやすかった。
- ・実態を聴けて良かった。

##### 【2回目】

- ・優生思想と出生前診断について問題提起できた。
- ・これまでの経緯や、現状はわかったが、解決策までお聞きしたかった。

##### 【3回目】

- ・障がい者の性のお話から、性の正しい知識を学ぶ大切さについて改めて考えた。

##### 【全体をとおして】

- ・例年2月から3月に開催していたが、今回は12月に開催した。準備を早く始め余裕を持って計画できた。
- ・12月2日（日）から16日（日）に開催したが、もう1週間程度早い方が集客につながったのではないかな。
- ・3回とも主体的に活動に関わっている講師のお話が聞けて良かった。

講座プログラム

□事業名：平成30年度 相談室連携講座

□講座タイトル：「自己表現トレーニング（<sup>アサーティブ</sup> A T）講座 ～より豊かな関係をめざして～」

□対象：女性 15人

□定員：15人 応募多数の場合は抽選

□保育：10人

学習目標		・公平でかつ相手を大事にしながらも、自分をきちんと表現することの意味とやり方をこれまでの自分を振り返りながら実践的に学ぶ機会とする。			
行動計画		1-1-1			
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・助言者
1	11/7 (水) 10:00 ┆ 12:00	自己表現 トレーニング って？	(ねらい) 女性たちが社会に対して、また日々の人との関係の中で、自分をきちんと表現することの意味と価値を知る。 (内容) 「わたしを知る」 ワークシートにトライ	講義と ロールプ レイ	NPO法人 新潟フェミニ ストカウンセリングセ ンター まど 代表 荻野 茂子さん
2	11/14 (水) 10:00 ┆ 12:00	自分を守る こころの憲章	(ねらい) 自己表現力をつけるための基本になる考え方を知る。 (内容) 自己表現の基本的な考え方を学ぶ		
3	11/21 (水) 10:00 ┆ 12:00	自己表現 トレーニング の目指すところとは…	(ねらい) 自己尊重と他者尊重の意味を知り、自分の気持ちを表現することの大切さ、重要さに気づく。 (内容) 気持ちを表現することとは…(演習①)		
4	11/28 (水) 10:00 ┆ 12:00	自分を変える、 関係を変える ①～③	(ねらい) グループの中で実際の場面をロールプレイ演習し、実践的にトレーニングしていくことで、参加者一人一人が力をつけていく。また、その経験を通して他者との関係を築くことを実践的に学んでいく。		
5	12/5 (水) 10:00 ┆ 12:00		(内容) 自己表現トレーニング(演習②～④)		
6	12/12 (水) 10:00 ┆ 12:00				

7	12/19 (水) 10:00 ┆ 12:00	関係を育てる コミュニケーションとは…	(ねらい) グループの中で実際の場面を ロールプレイ演習し、実践的に トレーニングしていくことで、 参加者一人一人が力をつけてい く。また、その経験を通して他 者との関係を築くことを実践的 に学んでいく。 (内容) 自己表現トレーニング(演習 ⑤)	講義と ロールプ レイ	NPO法人 新潟フェミニ ストカウンセリングセ ンター まど 代表 荻野 茂子さん
8	12/26 (水) 10:00 ┆ 12:00	より豊かな 関係を目指し て…	(ねらい) 他者とのよりよいコミュニケ ーション関係がもたらす、相互尊 重精神を学びとり、次へのステッ プとする。 (内容) 基本から応用へ(演習⑥)		

～より豊かな関係をめざして～

**参加無料** **連続講座** **保育あり**

# 自己表現 トレーニング講座

A T Assertive Training

こんなことはありませんか？

- 自分の気持ちがうまく言えない
- 断ることができない
- 感情的になってしまい自己嫌悪
- 友人や家族との人間関係に悩んでいる

公平（フェア）でかつ相手を大事にしながらも、自分をきちんと表現することの意味とやり方をこれまでの自分を振り返りながら実践的に学びます。

**講師**

荻野 茂子さん

NPO 法人 新潟フェミニスト  
カウンセリングセンター まど 代表

各回 講義 &  
グループワーク



回	日程	テーマ・内容
1	11月7日	「自己表現トレーニングって？」 ■ “わたし”を知る ワークシートにトライ
2	11月14日	「自分を守るこころの憲章」 ■ 自己表現の基本的な考え方を学ぶ
3	11月21日	「自己表現トレーニングの 目指すところとは…」 ■ 気持ちを表現することとは… (ロールプレイ)
4	11月28日	「自分を変える、 関係を変える ①～③」 ■ 自己表現トレーニング (ロールプレイ)
5	12月5日	
6	12月12日	
7	12月19日	「関係を育てる コミュニケーションとは…」 ■ 自己表現トレーニング (ロールプレイ)
8	12月26日	「より豊かな関係を目指して…」 ■ 基本から応用へ (演習)

**日時**

11月7日～12月26日  
毎週水曜日 全8回 10:00～12:00

**会場**

アルザにいがた (万代市民会館3階)

**定員**

女性 15人 (8回すべて受講可能な方)  
※過去に当講座の受講歴がないこと  
※応募多数の場合抽選

**保育**

定員 10人 (6か月以上未就学児)

**申込み**

電話、もしくは「かんたん申込み」  
※詳しくは裏面をご覧ください。

**締切**

10月29日 (月) 必着

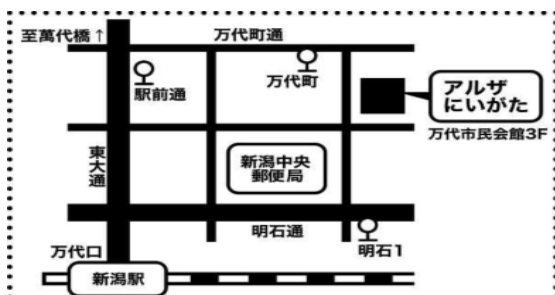
問い合わせ



〒950-0082  
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)  
TEL:025-246-7713  
FAX 025-246-8080  
E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがた HP 29



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

## 【 申込み方法 】



〆切  
10月29日  
(月)

◆アルザにいがた 電話：246-7713

\*月曜日～金曜日 8：30～17：30

◆かんたん申込み

スマートフォンから⇒

右の二次元バーコードを読み取ると  
「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒

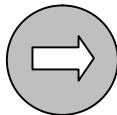
新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>  
の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた

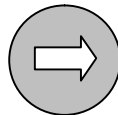


### お申込みから受講までの流れ

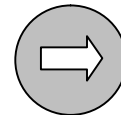
講座のご案内



お電話  
または  
かんたん申込み



ハガキでお知らせ



受講開始



10月29日(月)締切

10月31日(水)頃

### アルザにいがた 相談室のご案内

#### こころの相談

- 電話相談  
025-245-0545  
火・日曜 午前10時～午後4時  
(受付：午後3時半まで)  
金曜 午後2時～午後8時  
(受付：午後7時半まで)
- 面接相談【予約制】  
まずは、電話相談から始めてください。

#### 女性のこころとからだ 専門相談

- 【予約制】  
025-246-7713  
第2水曜 午後2時～5時  
第4水曜 午前9時～正午

### Twitter 始めました♪

下記QRコードを読み込んで「アルザにいがた」の  
フォロー、リツイート、いいね よろしくおねがいします  
\講座情報等をお届けします／



平成30年度 アルザにいがた主催講座アンケート集計結果

【自己表現トレーニング講座(AT)】

回数	日にち	テーマ・内容	受講者数	保育	
第1回	11/7	「自己表現トレーニングって？」 ■“わたし”を知る ワークシートにトライ	13	3	
第2回	11/14	「自分を守るこころの勲章」 ■自己表現の基本的な考え方を学ぶ	12	2	
第3回	11/21	「自己表現トレーニングの目指すところとは…」 ■気持ちを表現することとは…(ロールプレイ)	9	2	◆応募総数: 15
第4回	11/28	「自分を変える, 関係を変える ①～③」 ■自己表現トレーニング(ロールプレイ)	10	2	◆受講者数: 12
第5回	12/5		11	2	
第6回	12/12		11	2	◆延べ参加人数: 87
第7回	12/19	「関係を育てるコミュニケーションとは…」 ■自己表現トレーニング(ロールプレイ)	10	2	◆平均受講者数: 11
第8回	12/26	「より豊かな関係を目指して…」 ■基本から応用へ(演習)	11	2	◆アンケート回答者数: 11

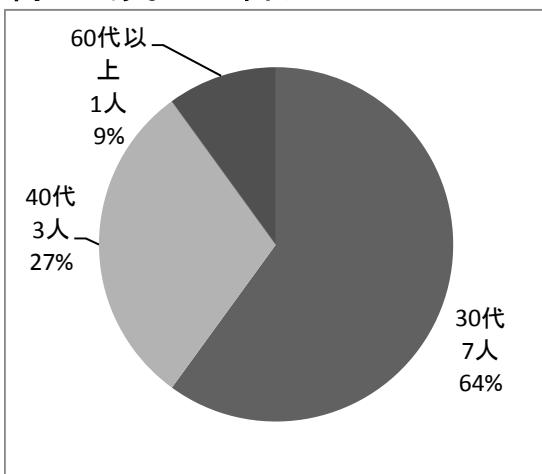
※ 女性15人定員, 各回水曜日10:00～12:00開催

17

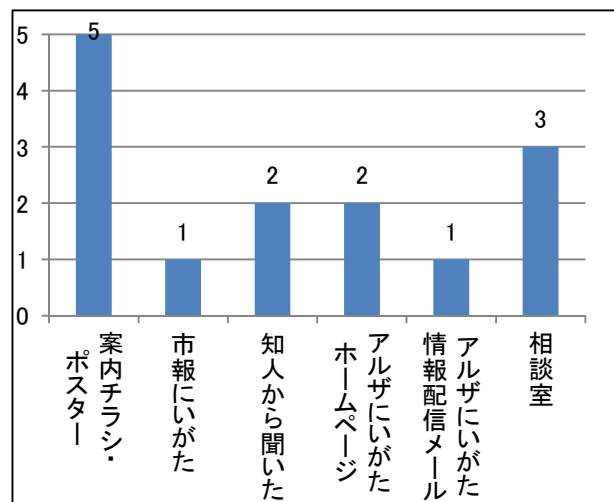
[講師]

NPO法人 新潟フェミニストカウンセリングセンター まど  
・荻野茂子さん(フェミニストカウンセリングセンター まど 代表 認定フェミニストカウンセラー)

問1 あなたの年代は?



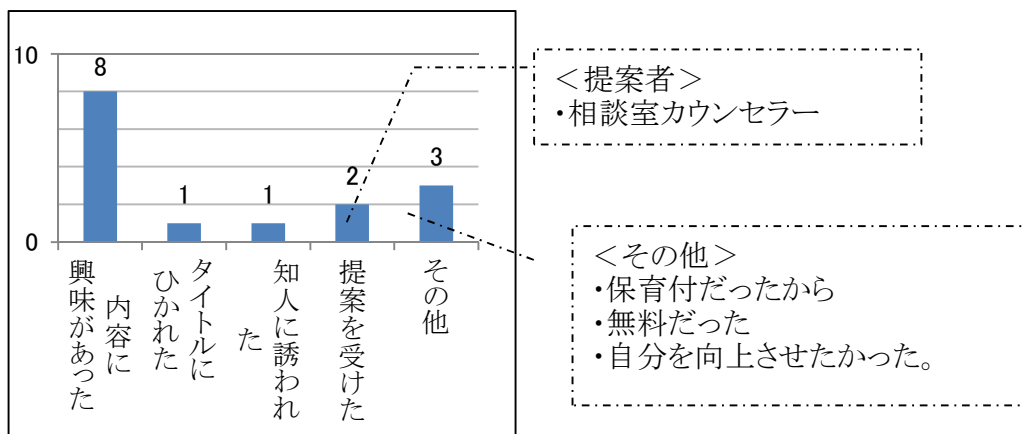
問2 今回の講座を何で知ったか? (複数回答)



<チラシ入手場所>

- ・万代市民会館
- ・西地区公民館
- ・亀田地区図書館
- ・アルザにいがた

### 問3 参加の動機は何か？（複数回答）



### 問4 講座全体を通してどうだったか？

満足度 98.2%

#### <理由・感想>

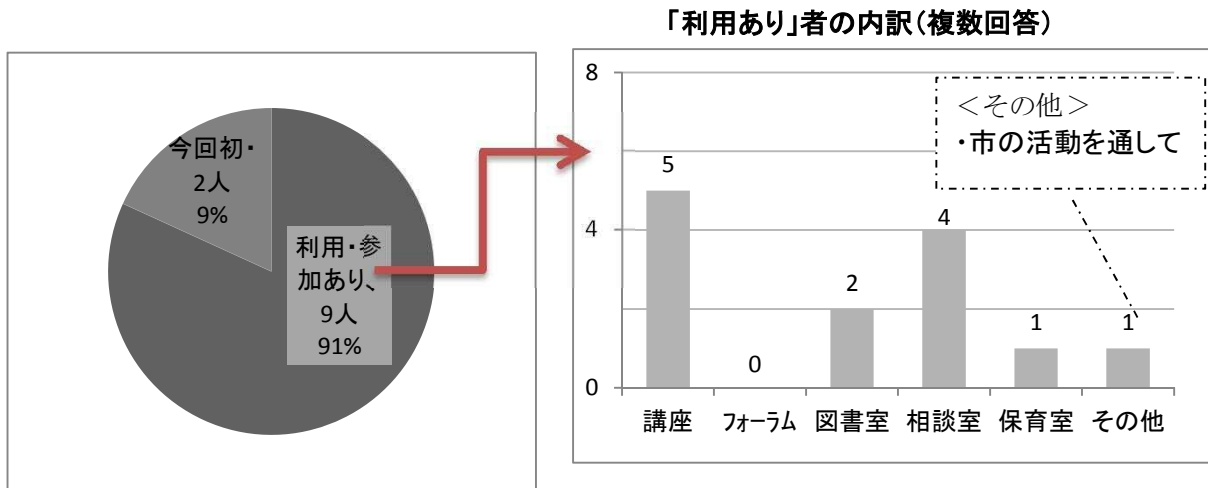
- ・たくさんの学びがあった。
- ・このような勉強をするのは初めてだったので有意義だった。
- ・全8回の講座では足りない、荻野先生の講座を繰り返し受講したい。
- ・自分のことを見つめる素晴らしい機会をいただいた。
- ・本当に素晴らしい講座だった。いろんな人に受講してもらいたい。
- ・ロールプレイをして新しい発見があった。様々な悩みがあって自分一人ではないと思った。
- ・とてもためになる講座だった。毎週あるので通えない日があつて残念だった。
- ・なかなか普段聞けないような内容を聴くことができた。目からウロコの情報もあった。

### 問5 講座受講前、受講後でご自身に変化はあったか？

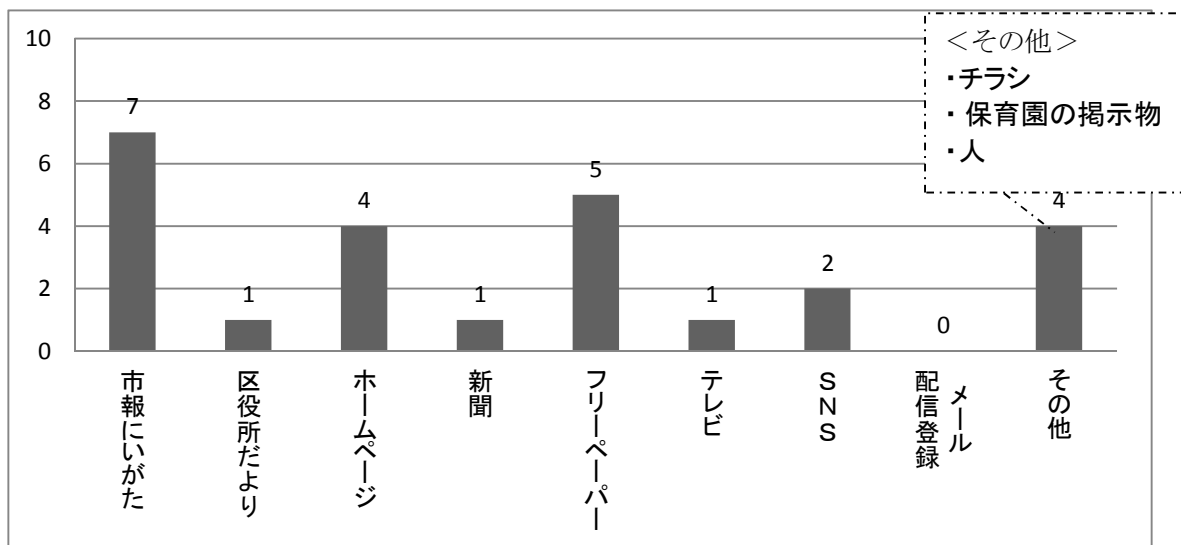
- ・他の受講者と理解度の差があったが、講師が「キャラクター」と表現してくれたので救われた。
- ・アサーティブに会話してみようという気持ちになった(実際にやってみて、上手くいってすっきりした)。
- ・プラス思考になれた。
- ・これまでの経験も無駄ではないと思えた。
- ・少し前向きになれた。
- ・講座のはじめは個人的につらい時期だったが、講座を受講して言語化することにより何かが変わり始めた気がする。
- ・おどおどしていた自分が勇氣ある自分になれた。
- ・(人との付き合いなどで)境界線を意識してうまく付き合えるようになった。
- ・人と会話するとき、以前と違い、ちょっと頭を使って考えて話している。
- ・自ら相手と壁を作ってしまうので、できるだけ作らないようにしたい。
- ・状況は変わっていないが心が少し満ちている。
- ・講座で学んだことを実践してみることで少しずつ相手との関係が良くなってきた。
- ・コミュニケーションの時に「分けて考える」考え方を知って、自分の頭や心がスッキリした。普段から意識していきたい。



問6 今回の講座以前にアルザにいがたを利用したことがあるか？



問7 アルザに限らず、「講座」に関する情報をどこから入手しているか？(複数回答)



問8 男女共同参画について、今後どのような内容の講座に参加したいか？  
またアルザにいがたについての意見

- ・カウンセリング講座。
- ・保育をしてもらいながら勉強ができてとてもありがたかった。
- ・自己分析などもしてみたい。
- ・来年度から平日、日中は参加が難しくなる。フォーラムや土日の講座で荻野先生の講座を受講したい。
- ・荻野先生の定期講座(再受講可にして)を年1回フォーラムなどで土日開催してほしい。
- ・自尊感情、人の境界線について、発達障害の人とのつきあい方について
- ・こういう講座を回数を減らしてもよいので度々開催してほしい。
- ・自己尊重トレーニングにも参加してみたい。
- ・アサーションのことをもっと知りたい。

【講座を振り返って】

- ・8回と長丁場だが、参加者はどんどん自分を表現する力を身につけていった。
- ・講師が心理学など深く掘り下げて解説してくれたので、もっと深く学びたい、心理学やカウンセリングに興味をもつ参加者が増えた。
- ・回を追うごとに参加者同士の交流が深まり、自主的に講座終了後、お茶会をするまでになった。



## 講座プログラム

- 事業名：平成 30 年度 男女共同参画講座 1  
 講座タイトル：メディアの中の女性～美しさに込められたメッセージ～  
 対象：どなたでも  
 定員：40 人 応募多数の場合は抽選  
 保育：5 人

学習目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアからの情報を主体的に読み解く力を養う</li> <li>・日常に潜む性別による役割分担意識に気付く</li> </ul>		
行動計画		1-1-1、1-1-5、1-2-2		
回	日時	内容	方法	講師・助言者
1	2/9 (土) 13:30 ～ 15:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コマーシャルにおける女性表現の国際比較</li> <li>・ニュースにおける男女の役割分担</li> <li>・日本と中国の文化比較</li> </ul>	講義  グループ ワーク	張 文婷さん  新潟大学大学院現代社会文化研究科 博士研究員  敬和学園大学非常勤講師



～美しさに込められたメッセージ～

# メディアの中の女性

同じ化粧品のコマーシャルでも、国によって表現方法が違います。

また、ニュースキャスターの女性と男性では国により役割分担が違います。

東アジアのメディアの比較について、スミセイ女性研究者奨励賞を受賞した張文婷さんからお話を伺います。

☆日時

平成 31 年 2 月 9 日 (土) 13:30～15:30

参加  
無料

保育  
あり

☆会場

万代市民会館 4 階 403・404 大研修室

☆定員

40 人 ※応募多数の場合抽選

☆保育

定員 5 人 (要事前申込・6 か月以上未就学児)

☆申込

電話、もしくは「かんたん申込み」

※詳しくは裏面をご覧ください。

☆締切

平成 31 年 1 月 29 日 (火) 必着

☆講師

張 文婷 (チョウ ブンテイ) さん

新潟大学 大学院 現代社会文化研究科 博士研究員

敬和学園大学 非常勤講師



問い合わせ



〒950-0082  
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)

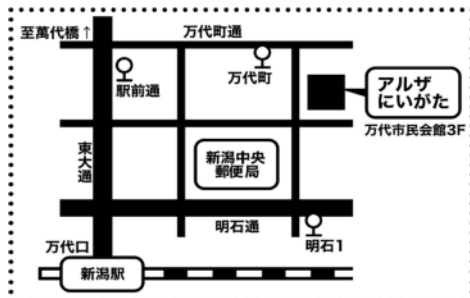
TEL:025-246-7713

FAX 025-246-8080

E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがた HP



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

## 講師：張 文婷(チョウ ブンテイ)さん

新潟大学 大学院 現代社会文化研究科 博士研究員

敬和学園大学 非常勤講師

中国ハルビン市生まれ、新潟育ち。

マスコミュニケーションについて学部で学んだ後、修士課程ではマスメディアの国際比較について研究した。博士論文では、化粧品広告をマーケティング的な視点で分析し、異文化圏における消費者行動の相違について書き上げた。ある特定の文化に根ざした文化製品が他の文化へ移転される時、いかなる要因およびメカニズムが作用して、成功的な再埋め込みが達成されるのかについて興味を持っている。

民間企業が女性研究者を支援する「スミセイ女性研究者奨励賞」を今年受賞。



## 【申し込み方法】

# 1 / 2 9 (火) 締切

### ■ 電話 246-7713

\* 月曜日～金曜日 8:30～17:30 \*  
(12/29～1/3、祝日を除く)

### ■ かんたん申込み



右の二次元コードを読み取ると  
「かんたん申込み」画面につながります



新潟市役所HP内<アルザにいがた> → <新着情報> の  
講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた



## Twitter 始めました♪

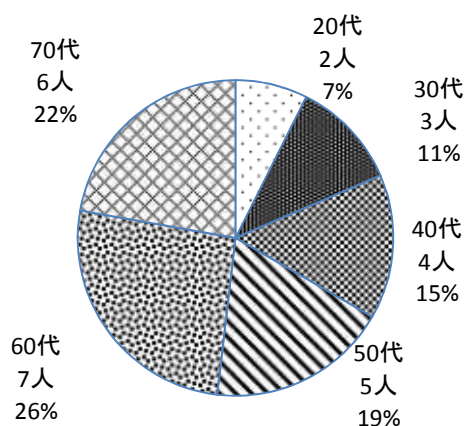
左の二次元コードを読み込んで「アルザにいがた」のフォロー、  
リツイート、いいね よろしくおねがいします  
講座情報等をお届けします

男女共同参画講座 1  
「メディアの中の女性～美しさに込められたメッセージ～」  
アンケート結果

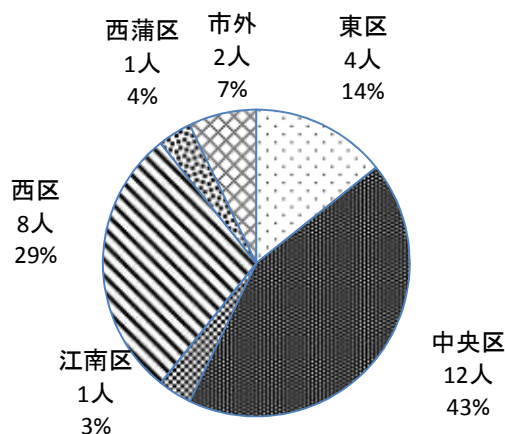
日時	講師	受講者数 (保育人数)
2/9 (土) 13:30 ～ 15:30	張文婷さん 新潟大学大学院現代社会文化研究科博士研究 員 敬和学園大学非常勤講師	34人 (2)

◆応募総数:41人 ◆受講者数:34人 ◆アンケート回答者数:28人

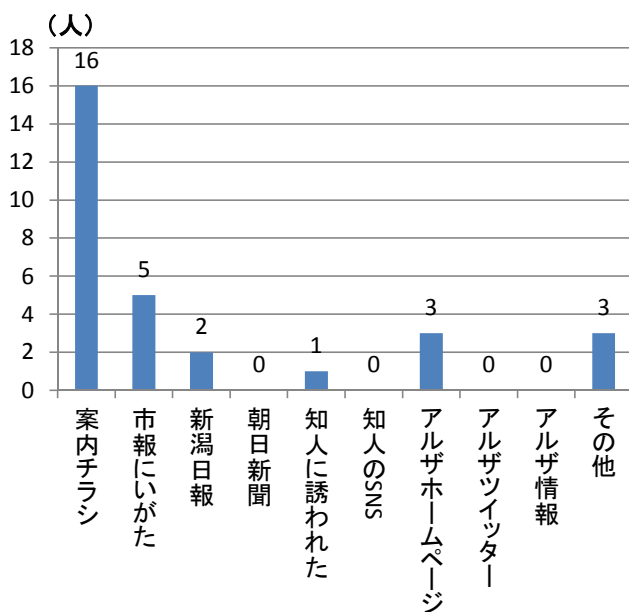
問1 あなたの年代は



問2 あなたのお住まいは



問3 今回の講座を何でお知りになりましたか (いくつでも)

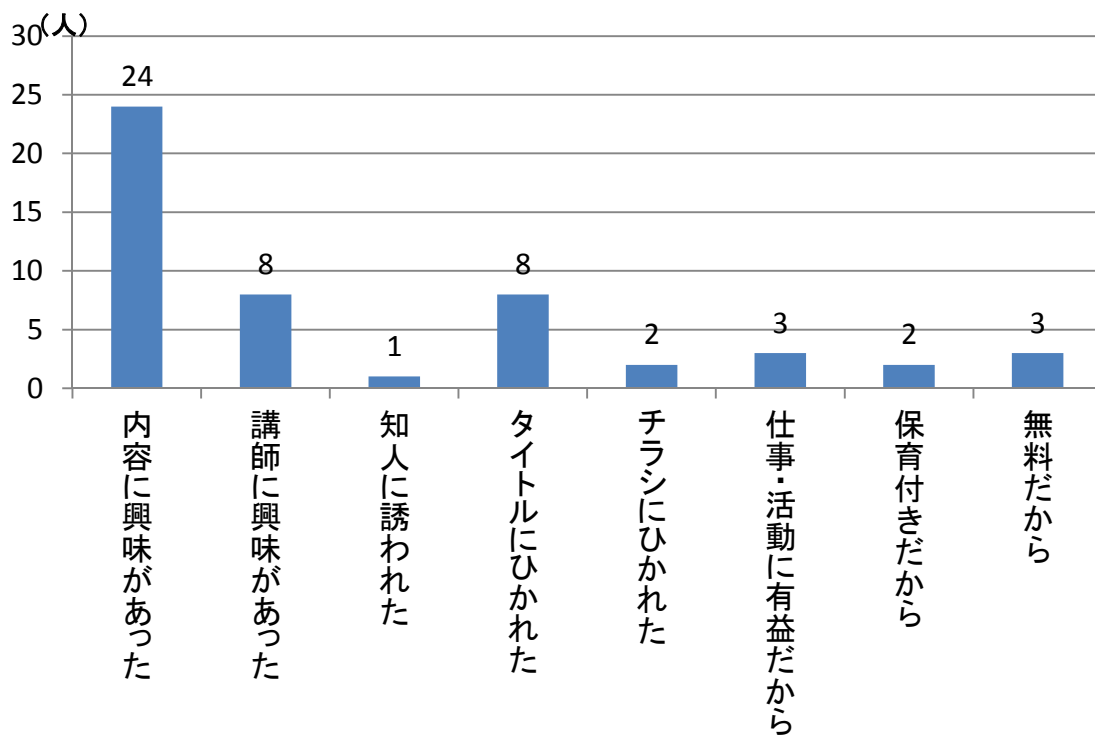


案内チラシの入手場所

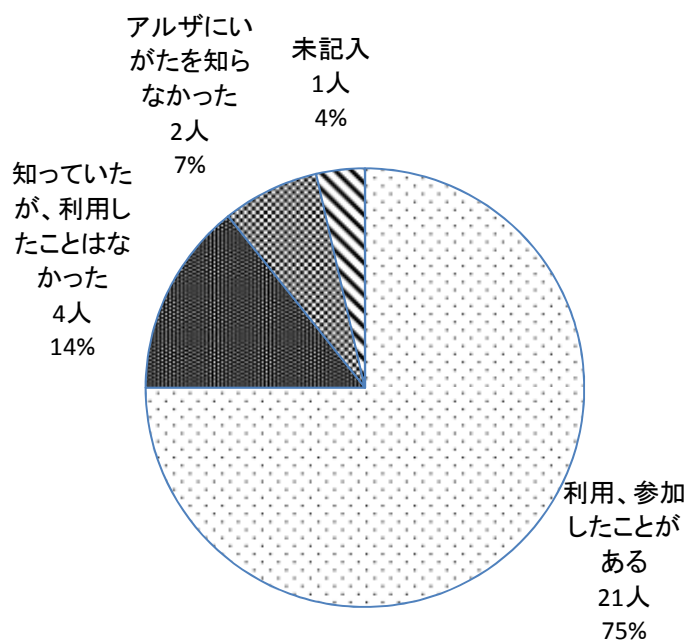
アルザにいがた講座	2
クロスパル	2
公民館	2
新潟市消費者協会	2
アルザにいがた	1
万代市民会館 1階	1
市役所	1
女のスペース・にいがた	1
県立図書館	1

問4 参加された動機は何ですか (いくつでも)

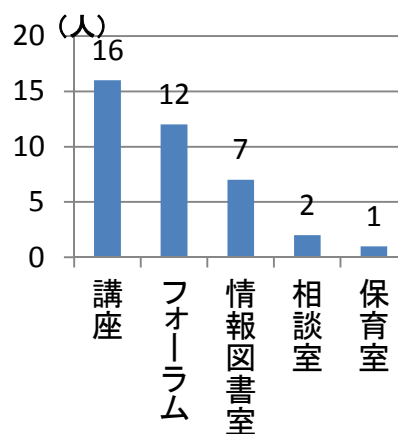
問4 参加された動機は何ですか（いくつでも）



問5 今回の講座以前にアルザにいがたを利用したことがありますか



「利用あり」の内訳（複数回答可）





## 問6 講義の感想をお聞かせください

- ・興味深い内容だったけれど、せっかくだからテーマを絞って講座してほしかった。前半のニュースのことが長くて、後半のCMのことが短かったのが残念。
- ・何気なく見ているニュースにも社会の特質が表れていて、日中の比較・時代での比較でそれがよく分るようになるのが興味深かったです。
- ・期待以上だった。CM比較が面白く、心理について考えた。
- ・ジェンダーについてももう少し聞けるとよかった。
- ・できれば時間厳守で。質問コーナーはどうなったのですか。進行をきちんとしていただきたかったです。
- ・中国における男女間の違いがうらやましくもあり、一人っ子政策からのことと知り考えさせられました。
- ・深い考察だと思ったが資料が古いのでその後の研究の継続を期待。
- ・メディアの中の女性という視点が新鮮でした。
- ・テレビコマーシャルからジェンダーを考えるとという意識はあったが、ニュース番組から考えるという視点が新鮮。

## 問7 満足度はいかがでしたか

満足度 69.6%

- ・アルザの講座には何度か参加させてもらっていますが、今回はちょっと物足りない内容だったから。
- ・中国のCMを見る機会はなかなかなくて、色も鮮やかできれいな映像だと思いました。日本のものと見比べると大きく違い、メディアを見る際には伝えたいメッセージをよく考えようと思いました。
- ・中国のことを知れたのは大きい。
- ・なかなか聞けない話だったし、非常におもしろかった。またいらして下さい。こういう企画をまたお願いします。
- ・前半のニュース説明の時間をもっと簡略化していただけるとわかりやすい。「ジェンダーバイアス」等ジェンダー関連の用語のくわしい説明が欲しかった。内容がもう少し整理されるとよかったと思う。チラシの内容だと化粧品コマーシャルについておもしろそうだったのだが時間不足か。CM1本ずつではなくて複数紹介していただけたら良かった。
- ・内容も考察も良かったのですが、講座としては退屈でした。
- ・私にとって新しい視点からの情報が得られて嬉しかった。
- ・理解しきれないところもあった。
- ・講師の話が分かりやすかったです。
- ・ジェンダーという課題は社会の在り様という課題。あらためて確認。メディア・リテラシーについて別途話を聞きたい。

### 講座を振り返って

- ・メディア・リテラシーについて考えてもらうきっかけとなり良かった。
- ・講座の参加が少ない若い女性の層をターゲットにしようと、化粧品のコマーシャルを題材に講師は子育て中の女性研究者を選定した。しかし、ねらいどおりにはならず、新たな層へのアプローチは難しいと感じた。



講座プログラム

- 事業名：平成 30 年度 男女共同参画講座 2  
 講座タイトル：地域防災力アップ講座～男女共同参画の視点で考える～  
 対象：どなたでも  
 定員：30 人 応募多数の場合は抽選  
 保育：5 人

学習目標		・ 防災体制に女性の参画が必要であることを理解する		
行動計画		1-1-1、1-1-4、2-3-2		
回	日時	内容	方法	講師・助言者
1	2/23 (土) 14:00 ～ 16:00	・ 防災、減災、避難所運営、復興等の様々な場面における男女共同参画の視点の必要性を学ぶ。	講義  グループワーク	坂田静香さん 特定非営利活動法人全国女性会館協議会常任理事兼事務局長 女性防災ネットワーク・東京 呼びかけ人



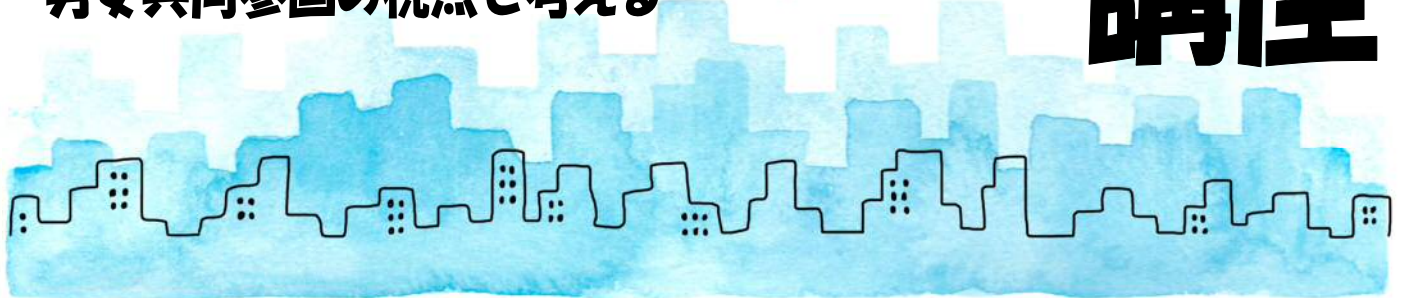
# 地域防災力

# UP



# 講座

～男女共同参画の視点で考える～



【日時】

平成31年2月23日（土） 14:00～16:00

参加無料 保育あり

【会場】

アルザにいがた 307・308 研修室（万代市民会館3階）

【定員】

30人 ※応募多数の場合抽選

【保育】

定員5人（要事前申込・6か月以上未就学児）

【申込み】

電話、もしくは「かんたん申込み」

※詳しくは裏面をご覧ください。

【締切】

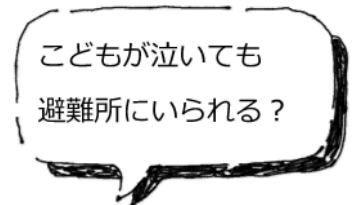
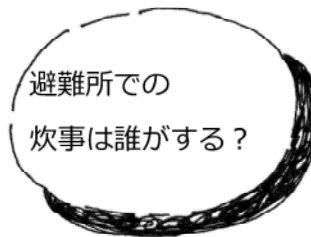
平成31年2月12日（火）

【講師】

坂田静香さん

特定非営利活動法人全国女性会館協議会常任理事兼事務局長

女性防災ネットワーク・東京 呼びかけ人



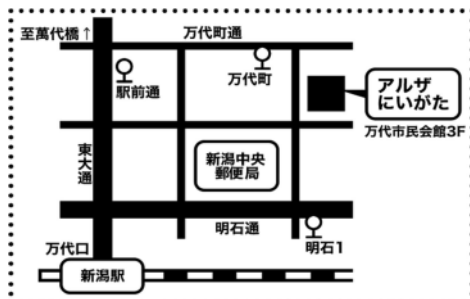
問い合わせ



〒950-0082  
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)  
TEL:025-246-7713  
FAX 025-246-8080  
E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがた HP



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

## 講師紹介



### 坂田静香さん

主に女性の起業支援を実施している「パシオンTOKYO」運営団体、特定非営利活動法人男女共同参画おおた理事長。「女性防災ネットワーク・東京」の呼びかけ人。また、全国の男女共同参画センターをネットワークでつなげる中間支援組織の特定非営利活動法人全国女性会館協議会常任理事兼事務局長も務める。

全国女性会館協議会では2012年から「防災・復興全国キャンペーン」を実施。その活動の中でも、特に災害（復興）・防災に男女共同参画の視点が必要であること、また性別によって支援の仕方が異なることをさまざまな組織で理解してもらうよう研修事業や啓発事業を企画・実施している。

パシオンTOKYO <http://passion-tokyo.com/>

全国女性会館協議会 <http://j-kaikan.jp/top/>



### 【申し込み方法】

## 2/12（火）締切

■電話■：246-7713 \*月曜日～金曜日 8:30～17:30\*  
(12/29～1/3、祝日を除く)

### ■かんたん申込み■



携帯から⇒ 右の二次元コードを読み取ると「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒ 新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた



### Twitter 始めました♪

右の二次元コードを読み込んで「アルザにいがた」のフォロー、リツイート、いいね よろしくおねがいます  
講座情報等をお届けします

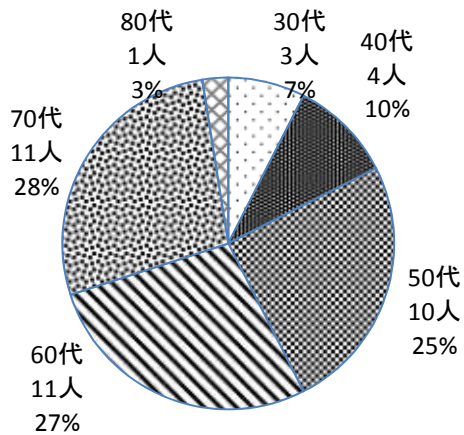


男女共同参画講座2  
 「地域防災力UP講座～男女共同参画の視点で考える～」  
 アンケート結果

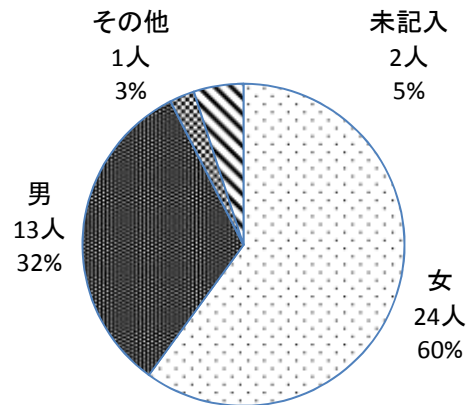
日時	講師	受講者数 (保育人数)
2/23 (土) 14:00 ～ 16:00	坂田静香さん NPO法人 全国女性会館協議会常任理事兼事務局長 NPO法人 男女共同参画おおた理事長	41人 (0)

◆応募総数:46人 ◆アンケート回答者数:40人

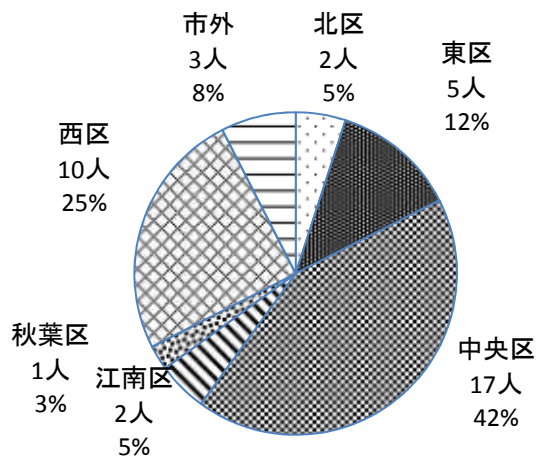
問1 あなたの年代は



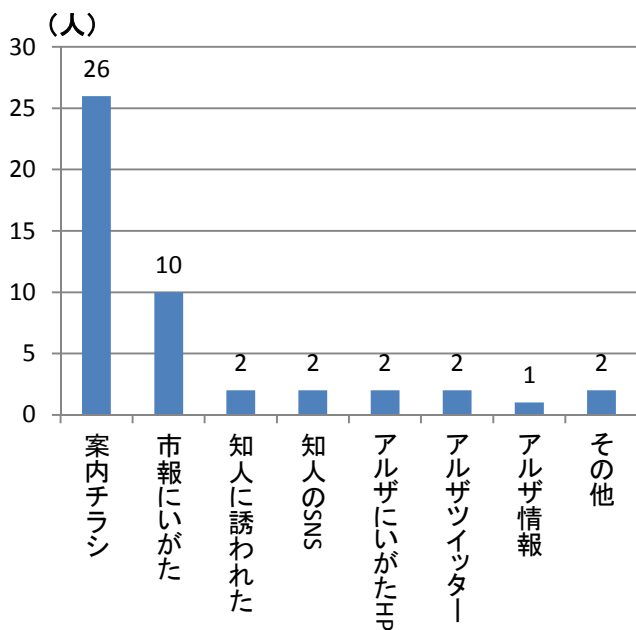
問2 性別



問3 あなたのお住まいは？



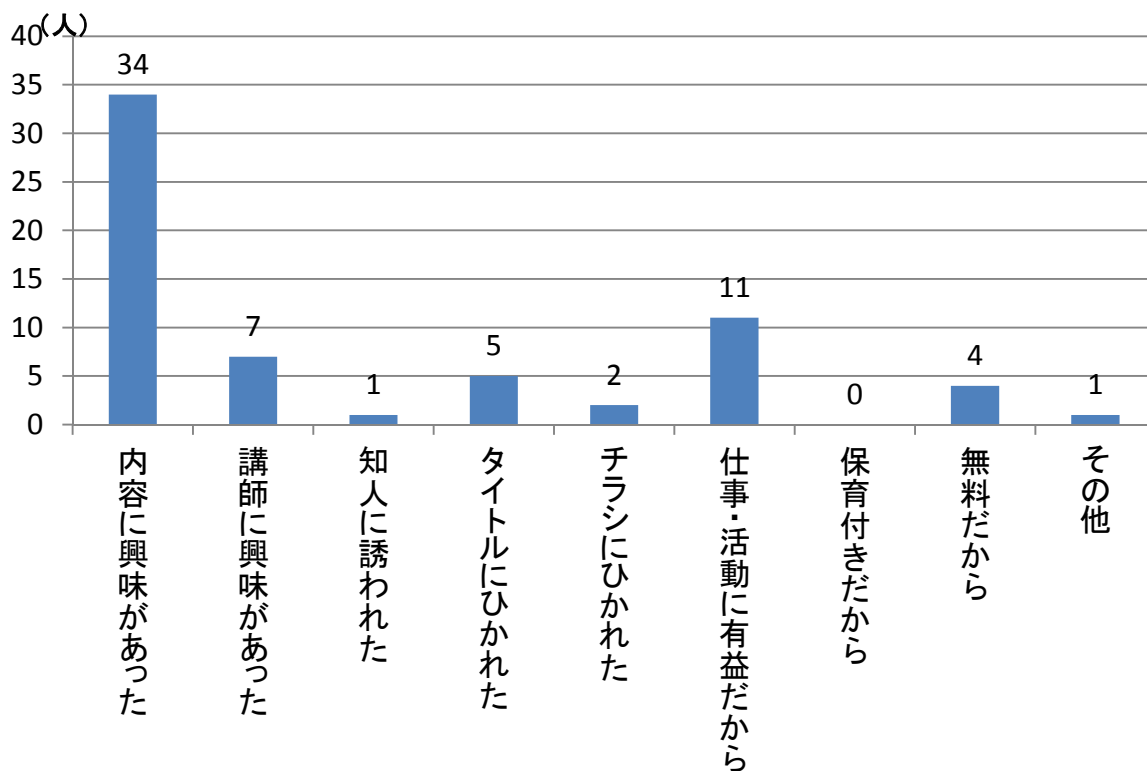
問4 今回の講座を何でお知りになりましたか (いくつでも)



案内チラシの入手場所

アルザにいがた	6
民生委員児童委員協議会	6
消防署, 消防団, 防災士会	5
防災課	4
図書館	2
コミュニティ協議会	1
公民館	1
区役所	1

問5 参加された動機は何ですか (いくつでも)





## 問6 講義の感想をお聞かせください。

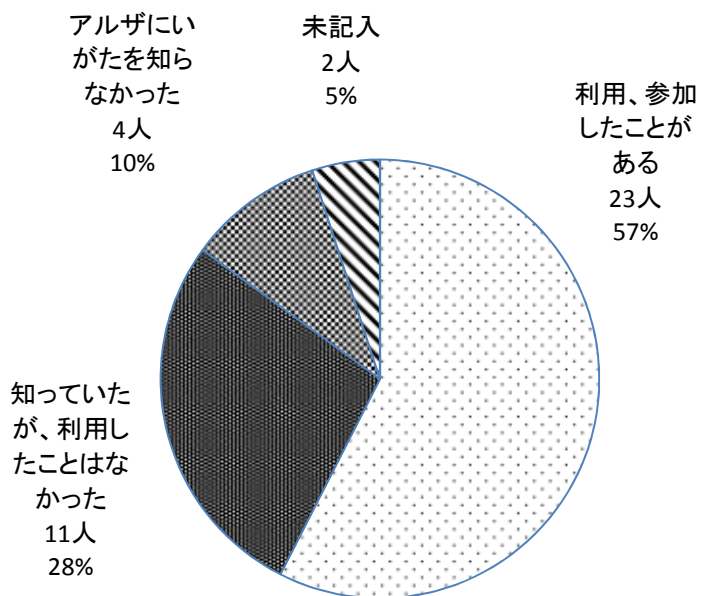
- ・男女参画の視点から防災を学べて良かったです。消防団以外にも防災を学ぼうとする方がこんなにいらっしゃるのかと驚きました。
- ・避難所ではなく救援センター。参加ではなく参画。計画段階から男性も女性も話し合っしてほしいと言われ、少し耳が痛くなった。震災時のレイプやDVIは許せない(普段も)。
- ・女性の参画が言われはじめ、だいたいそういった流れになっているものの、若年の参画はまだまだと思えます。これからもっともっと社会全体で防災をはじめいろんな分野で男女が共に考えられるようになるといいなと思います。
- ・避難所体験事業で公民館に泊まったり、小学校に泊まったりするイベントに毎年関わっていますが、改めて気付くことが多々ありました。女性が気軽に参加できるイベントを開催して、若い母たちや子どもたちが自分で考え行動できるようにサポートできたらと思います。
- ・女性に配慮する話を男性にも多く聞かせられて良かった。
- ・防災士会、消防で学んだこと以上に女性目線で生かせる事柄がありました。有意義でした。
- ・実体験(熊本地震など)も交え、とてもためになりました。レイプの話などはSNSでは聞きますが、ニュースにはならず広めていただけるととても良いと思います。(女性の立場として)
- ・口調がはっきり大きく、とてもわかりやすい講義でした。男性にもっと聞いてほしい。男女共同参画の視点の重要性がよくわかりました。
- ・防災では男女共同参画の視点が必要だということがいろんな具体的事例からわかりました。
- ・とてもよかった。今後も防災関係の地域リーダーを対象に開催してほしい。
- ・女性は防災活動や災害時の対応に必要な生活に根ざした知識や能力をたくさん持っている人が多い。この言葉につきると思います。

## 問7 満足度はいかがでしたか

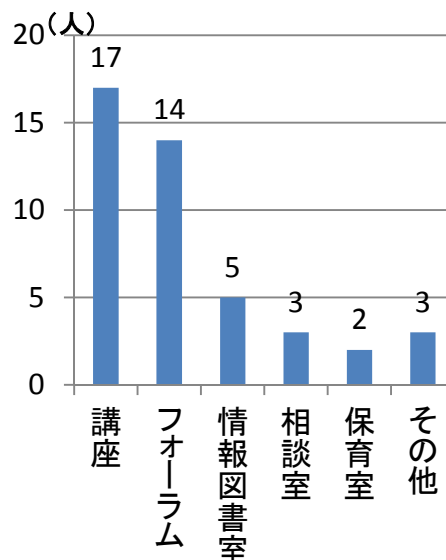
満足度 94.3%

- ・様々な立場、年齢の方と話げできたこと。
- ・はじめて聞く内容ばかりだった。
- ・とても細かい視点での気づきもあり、グループワークもあったので。
- ・実例の具体例を交えて、わかりやすく考えることができました。
- ・新たな知識を得られた。
- ・男女共同参画の視点にはじめて気づかされました。
- ・避難所運営に女性の視点が必要であることがあらためてよく分かった。
- ・男女参画の必要性を強く感じた。
- ・男性は女性の気持ちを十分に考えることが必要。
- ・女性が参画するための手立てや、うまく機能している事例などの紹介は参考になりました。
- ・性別・立場別による災害時の対応・支援が大事なことがわかりました。女性は生活に根ざしたノウハウを持っている方が多いので、女性スタッフの参画の必要性がよく分かりました。
- ・被災者の立場や目線で防災について考えることができた。
- ・自分の立ち位置から地域にどのように呼びかけてよいか分からない。意見を言っても無視されることもあり、解決策が見つからない。
- ・もう少し聞きたかったです。時間がちょっと短かった。
- ・人数が多すぎる感があったので、土日と平日にわけて同じ内容でやってほしい。

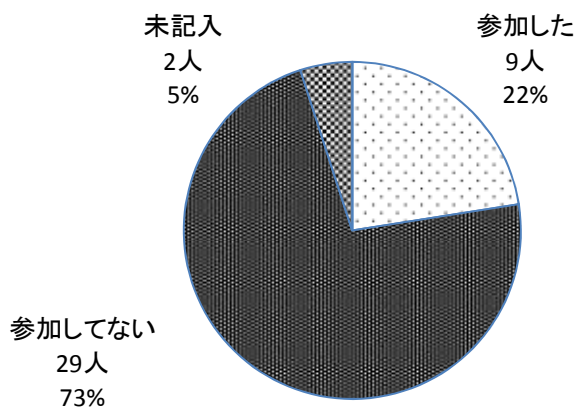
問8 今回の講座以前にアルザにいがたを利用したことがありますか



「利用あり」の内訳 (複数回答可)



問9 「やろてば！防災女子カフェ」に参加しましたか？



講座を振り返って

- ・ 民生委員や各区の地域コミュニティ協議会に案内したほか、防災課の協力で消防署や消防団に周知できたため、防災士、自治会役員、民生委員等から受講していただき、地域のリーダーに防災における男女共同参画の視点を伝えられた。
- ・ 男女共同参画の視点のある講師を選定し、講座のねらいどおりの話をしていただけたのでよかった。

## 平成 30 年度 男女共同参画講座（上映会） 開催要項（案）

タイトル	アルザ de シネマ「ベトナムの風に吹かれて」
学習目標	ベトナム在住の日本語教師の女性が、認知症の母親とのベトナムでの暮らしを綴った実話をもとにした映画を鑑賞し、認知症の家族の介護、60 歳を過ぎた世代の生き方、周囲の人との関わりなどについて考える。
日 時	平成 31 年 2 月 27 日（水曜日）午後 1 時 30 分～3 時 30 分 *上映時間（1 時間 54 分）
対 象	どなたでも 200 人（先着順）
会 場	万代市民会館 6 階 多目的ホール
保 育	あり 5 人（先着順）

新潟県出身でハノイ在住の日本語教師・小松みゆき氏が、認知症の母とのベトナム暮らしを綴った同名原作の映画化。

**アルザ**

参加  
無料

保育  
あり

de

シネマ

# ベトナムの

# 風に吹かれて

出演：松坂慶子、草村礼子、奥田瑛二 ほか



日時

**2/27 (水)**

13:30~15:30

★開場 13:00~

会場

**万代市民会館**

**6F 多目的ホール**

定員 先着 200 名

対象 どなたでも

**入場無料**

☆保育あり 先着5名  
(生後6か月から就学前まで)  
2/18までにお申込みください。

**申込方法** 1月25日(金)から2月18日(月)までに**市役所コールセンター**(Tel.025-243-4894、8:00~21:00 土・日・祝日も受付可)へお電話でお申込み下さい。2月20日頃入場ハガキをお送ります。

※2月19日以降は**アルザにいがた**(8:30~17:30 土・日・祝日を除く)へお問い合わせ下さい。

問い合わせ

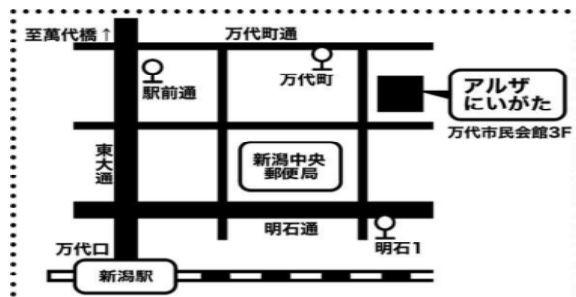
 **アルザにいがた**  
新潟市男女共同参画推進センター

〒950-0082  
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)  
**TEL:025-246-7713**

FAX 025-246-8080  
E-mail [alza@city.niigata.lg.jp](mailto:alza@city.niigata.lg.jp)



アルザにいがたHP2



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

## 平成30年度 第2回新潟市男女共同参画推進センター利用登録団体交流会

### プログラム

1	日 時	平 30 年 11 月 30 日（金） 10：00～12：00
2	会 場	万代市民会館 4 階 403・404 研修室
3	内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会あいさつ</li> <li>2 男女共同参画課課長あいさつ</li> <li>3 アルザにいがたからのお知らせ</li> <li>4 登録団体活動事例発表 ・女のスペース</li> <li>5 グループワーク「LGBTについて」</li> <li>6 アンケート記入</li> <li>7 閉会</li> </ol>
4	その他	<p>各団体のPRチラシ・資料など、出席者に配布したいものがありましたら、事前または当日にご持参ください。 （参考：近年の出席団体数は概ね30～40団体です。）</p>



# 平成30年度 第2回新潟市男女共同参画推進センター利用登録団体交流会 アンケート集計結果

平成30年11月30日(金)10:00～12:00 万代市民会館4階 大研修室  
参加数:23団体29人(女性24名:男性5名)

## 問1：本日の登録団体交流会全体について感想 (活動事例発表や、グループワークについて)

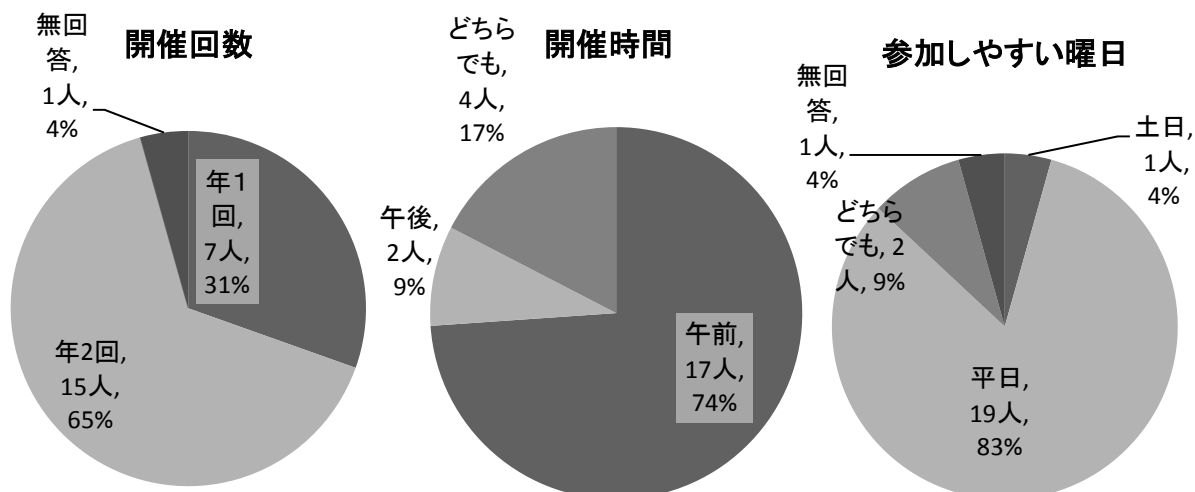
### 【活動事例発表】

- ・女のスペースの活動は日頃から注視していた。今回改めて話を聞くことができたことは大変有意義な時間となった。
- ・立派な活動だ。
- ・素晴らしい活動をされていることに感動した。
- ・活動内容がわかって良かった。
- ・他団体の活動について知ることができてよかった。

### 【グループワーク】

- ・参考になり良かった。
- ・心がけていたテーマだったので良かった。
- ・自己紹介は全体的に紹介したほうが良かった。
- ・LGBTについて、なかなか難しい問題を集中して考える時間は重要なこと。理解していく第一歩になる。
- ・グループワークはポイントが絞られていて十分に話し合うことができた。
- ・今回のグループワークは時間配分でまずいと思う。ワークには話し合いの時間をしっかりとる。
- ・今回はLGBTについてDVDを視聴し皆で考える時間がたっぷりととれて良かった。一つのテーマについてみんなで問題を共有するのはたいへん有意義だった。
- ・グループワークのテーマについて話し合いを深められるので良いことだと思う。
- ・考える良い機会となった。タイムリーなテーマで良かった。
- ・良かったと思うがLGBTのワークショップは次回も続けてほしい(DVDが良かった)
- ・今日は性的マイノリティについて集中して取り組めたので良かった。
- ・「男女共同参画」はもっと多様な問題があるのでDV、セクハラ、女性に対する暴力、リプロについては最近・取り組みが弱いと思うので力を入れてほしい。
- ・トランスジェンダーについて学ぶことができて良かった。交流の中で今後のお付き合いをしたい方と知り合え、参加してよかった。

## 問2：今後の登録団体交流会について (開催時期・開催回数・平日/休日 内容・講師など)



## 講師、内容について

- ・登録団体の活動発表。
- ・満足できる。
- ・良かった。
- ・自分の中にすべてがあると思った。(出てくる部分と出てこない部分があるだけかも)
- ・活動に役立つ内容であればいい。
- ・当事者(いろいろな面)であればなたでも。
- ・今回のように一つのテーマについて考えるワークショップやDVD視聴は有意義で楽しかった。時間進行もよかった。
- ・地道な取り組みを紹介していただきありがとうございました。
- ・各団体の体験会。

## 問3：アルザにいがた主催講座やアルザフォーラムで取り上げてほしい内容

- ・「ここまで進んだ『男女共同参画』の取り組みとこれから」をテーマに。
- ・高齢化に伴って独居暮らしの方々や認知症で暮らす方々に寄り添うために、どんな活動があるのか知りたい。そういった活動をしている方々の話を聞きたい。
- ・男女共同参画に根ざした内容。
- ・理系寄りの講演(文系の人にも内容が架け橋になるもの)
- ・環境問題。
- ・これまでも視点が明確な講演をしているので今後も続けていってほしい。今日のテーマのように新たに社会に起こるテーマをどんどん取り上げていってほしい。
- ・新潟の漫画家でジェンダーをテーマにしている作者がいるのでその方。(ヤングキング連載中)
- ・山下康子さん、矢澤澄子さん(女性の政治参画)

## 問4：「アルザにいがた」や新潟市の男女共同参画について、意見や要望

- ・今後とも課題の重要を内外にアピールしてほしい。
- ・資料が多いので封筒がほしい。
- ・アライのマークとても良い。
- ・新潟市の予算の使い方を人権、教育へもっと増やす方向にしてほしい。
- ・以前よりもいろいろな活動を広報しているが今後もマスコミなどを通じて十分な広報をお願いします。
- ・情報発信が弱いのでは？かなりアンテナを張っている人でないとキャッチできない。
- ・男女共同参画の視点のテーマでの講演会など行われていて大変良いとおもう。
- ・市報やインターネットを活用して広く情報発信して意識を高めていって人権について考えるきっかけとなってほしい。
- ・駐車場増やしてほしい。